大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　二月十一日

本紙定價（一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢）廣告料金（普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢）
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯局專用（3）三一二五　營業局專用（3）三三〇〇）
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越內之介

海南島攻略は和平救國に拍車

抗日態度に最後の止め刺す

【香港十日發國通】皇軍の海南島奇襲上陸の報に香港一般官民は比較的冷靜な態度を示してゐるが、香港を中心とする支那側有力者の對蔣支持、對日抗戰態度に最後の止めを刺した形で、最早從來の抗日態度に絶望的となつた感が深く、一方汪精衛派和平主張に動搖を續けてゐる華僑方面にも更に重大なる變化が起るものと觀測される

武漢三鎭の住民

愈よ日本依存の念を固む

【漢口十日發國通】十日正午過ぎ漢字紙武漢報が武漢三鎭全市に撒布した號外によつて精鋭皇軍の海南島敵前上陸を知つた三鎭七十萬民衆は今更の如く機略縱橫たる皇軍の戰略と底知れぬ威力に敬服すると共にこれによつて蔣政權は更に一大痛棒を加へられ愈々沒落を急ぐものとして日本依存の念を深め目下關係要人間において進捗中の武漢新政權工作にも極めて好影響を與へ、その實現に一段の拍車が加へられた、皇軍の海南島攻擊の報に武漢治安維持會長計國楨氏は語る

日本軍の海南島攻略は未だに抗日の惡夢から醒めない蔣政權にとつて一大警鐘でありこの警鐘によつて蔣介石が抗日の迷夢を淸算するしないに拘らず國民間に昂揚しつゝある和平救國新中國建設の輿論はいよ〳〵拍車を加へられることになつた

海南島上陸を

支那各紙大々的報道

【上海十日發國通】わが疾風の如き海南島上陸作戰の成功に當地支那人は勿論、英、米、佛をはじめ諸外國人に對し甚大なる衝擊を與へたことは云ふまでもない、支那各紙も十日夕刊においては何れも大々的に報道してゐるが、餘りの迅速果敢さに呆然たる形で筆陣を揃へての攻擊批評は見られず僅かに文滙報が時評欄において第三國の對日感情を惡化せしめんと左の如く論じてゐるに過ぎない

在新嘉坡英陸軍で重視

【シンガポール十日發國通】シンガポールの英國陸軍首腦部は公式意見の發表は避けてゐるが、上陸は豫期されぬところではなかつたとしても日支事變に重大展開を齎すものとして成行を重視してゐる

宣撫班も上陸

直ちに猛活躍を開始

【〇〇にて十日發國通】皇軍と共に逸早く上陸したわが宣撫班は直ちに軍の佈告を張り宣傳ビラを撒布し島民に對し皇軍海南島上陸の眞意を徹底せしめ、蔣政權及び廣東軍閥によつて指導された誤れる抗日意識の一掃を勸告する活躍を開始し、一方海の荒鷲も翼を揃へて飛來し數十萬枚の宣傳ビラを撒布した、宣撫班のなかには日燒けの顏を輝かした有名なユーモア作家や兵隊文學で一躍その名を謳はれた某軍曹の顏も見える、島民は軍閥の徹底した抗日敎育によつてたゞ日本軍は「こわい」の一念にかられわが軍の上陸を知るや身一つで何處かへ逃げ去つたが逃げ遲れた島民はどうして覺えたか、速製の日章旗を打振つて皇軍歡迎の意を示し早くも駐屯支那軍の暴虐を訴へるものもある

瓊川に入城

【海南島前線にて十日發國通】わが上陸部隊の先頭部隊は十日午前十時四十五分海南島の敵軍要據點瓊州に入城した また他の有力部隊は午前十一時海口に突入し日章旗を翻へした

首都海口は支那有數の鹽の主産地

【東京國通】わが軍の神速果敢な進擊にもろくも陷落した海南島の首都海口は、同方面海上兵力の基地をなしその南側には極めて良好な飛行場があり、大型旅客機の離着陸が自由で重要なる空軍根據地である、しかして海南島沿岸は河北、海州等と並んで支那における鹽の主産地をなし海口の占據によつて支那軍の鹽道はこゝに杜絶することゝなり、彼に與へる影響は甚大なるものがあらう

其の後の戰況

【東京國通】大本營海軍部公表＝海南島方面その後の戰況左の如し

果敢に進擊せるわが陸上部隊は正午頃本島最大の都市海口に進入せるが、これよりさき南渡江水路警戒を企圖しつゝありし、わが海軍舟艇の一部は幾多の困難を排し遂に同江デルタ地方の遡江に成功し午後一時半頃海口に到着、こゝより海軍連絡成り、海上よりする南渡江の補給路警戒を完成せり

陸、海兩相祝電

【東京國通】わが軍の海南島奇襲上陸成功に對し十日陸軍大臣より南支派遣陸海軍指揮官宛、海軍大臣より支那方面艦隊司令長官、南支海軍部隊指揮官、陸軍作戰部隊指揮官宛それ〴〵左記祝電を發した

△陸相　赫々たる戰果を收められたるに對し深甚なる敬意と感謝の意を表す
△海相　海陸緊密なる協同作戰の下に上陸作戰に成功せられたるを祝す

要衝武城を占領

【寧晉十日發國通】飛行機よりの觀測によれば津浦線西側地區より冀中に進擊中の〇〇部隊の快速部隊は、九日午後四時衡水を占領また〇〇部隊の主力は武邑（棗強東方二キロ）に進出した、また南方より進擊の千葉部隊は八日滄河を陷れて敵の退路を斷つと共に、さらに北上を續け九日午後五時頃樓子、大營、榆木店の線に進出、さらに北進中、一方〇〇部隊の石田部隊は夏津を發し鹿鍾麟麾下胡和道の率ゐる約一千の敵と激戰の末これを擊破、渾糧河の要衝武城を占領した

作戰開始後僅か一晝夜

【寧晉十日發國通】冀中地區の南宮、冀縣を中心に跳梁する鹿鍾麟、石友三軍五萬の敵掃蕩を期するわが軍は津浦京漢兩線より四方面に分れ、各快速部隊により猛進擊、霜凍る曠野を馳驅し惡戰苦鬪作戰行動開始後僅かに二晝夜に充たぬ短時間に敵の心臟部冀縣は十日拂曉四時半わが海野快速部隊の神速果敢な攻擊によつて見事にわが手に歸し、城壁高く日章旗がひるがへつた、かくて冀中に蠢動する敵は完全に止めを刺されたのである

敵の心臟部冀縣を手中に收む

陸海兩部隊長

感謝の握手交す

我が軍潮の如く瓊海市街突入

【海南島十一日發國通】十日午前三時〇〇灣における陸軍部隊の上陸を掩護した海軍部隊各艦艇は引續き午前八時過ぎ海口灣に突入朝霧と複雜な海の水路を巧みに征服して海岸深く迫り秀英砲臺に猛烈な砲火を浴せた、敵は奇襲の攻擊に狼狽したものゝ如く僅かに數發の應射をしたが、空からはわが海の荒鷲の急降下爆擊を喰ひ遂にその儘沈默してしまつた、時こそ好しと板垣部隊は南渡江デルタ地帶に水路を啓開して午後二時瓊海關前を占領潮の如く市街に突入した、かくして午後四時四十五分陸海軍兩部隊長は邂逅し得勝驛馬路において感激の握手をなした

敵前上陸の模様

【〇〇艦上にて十日發國通】漢口、廣東を失陷して斷末魔に喘ぐ蔣政權への疾風的迸擊譜は遠く海南島に高鳴つた、二月十日未明わが陸海の精鋭は敵の虛を衝き折柄の月明りを利し奇襲的海南島上陸に成功世界戰史の一頁に再び感激の金字塔を樹立したのだ、これより先〇〇泊地から海の精鋭に護られて攻略の征途についたわが軍は十日午前零時海南島〇〇を距たる〇〇沖に勢揃ひした、冲天にかゝる月は去來する雲間に隱れ無數の星は燦然として輝く、〇〇艦の兩舷に碎くる波濤には夜光蟲が幾條かの銀鱗渦を卷き遙かに望む海南島は淡い影を浮べてゐる、〇〇艦近く海黑く數列に並んだ船團が徐々ながら數を增し白い灯火が次々と輝きはじめた

敵前上陸の準備は將に終つたのだ、流れ出づ薄雲に蒼白い月が皎々と冴える、やがて波濤に輝いてゐた無數の灯火が一齊に消えると見る間に船團上陸は開始された、船團を圍む幾多の艦艇からそれ〴〵鐵舟が降され軍艦旗は月に映じて勇ましく陸戰〇〇隊の兵を乘せた鐵舟が陸の精鋭の乘る鐵舟を誘導し爆音を押し殺すかのやうにエンヂンはかすかに波を嚙んでドトドトドトと辷つて行く、しわぶき一ツ聞えない、步一步既に四十米まで接近した、カタカタと鐵甲を締め直す氣配が云ひ合せたやうに起る、銃を握りしめる手の巾に汗ばみ卅米、廿米、かくて「上陸かゝれ」の命令一下、わが勇士は

矢庭に鐵舟から膝まで沒ずる海中に跳び込み海南島の一角に雄々しくも敵前上陸の第一步を踏みしめたのである

金澤海軍報道部長談

【東京國通】海南島作戰開始につき金澤海軍報道部長は左の如く語つた

武漢、廣東陷落後蔣政權が西南地區に蟠居するにおよび雷州半島、安南海灣を通じその武器資材の購入は俄かに激增し、第三國よりの物資輸入と相俟つて蔣政權の抗戰繼續に有力な手段となつてゐた

一方海南島を本據とする海賊船は輸入の役割を兼ねてわが封鎖部隊に對して挑戰行動に出たことも一再でなかつた、かゝる情勢においてわが軍は封鎖作戰の效果を發揮し蔣政權を覆滅すべき重要純軍事行動に出たのである

第三國との今後の問題は外交問題であるからふれる所ではないが、わが目的に鑑み當然遂行すべき作戰であると確信してゐる、この作戰の結果蔣政權に及ぼす影響は甚大なるものがあらうと思ふ、今次の作戰も例によつて海陸の水も洩さぬ緊密な協同で行はれたが、附近は淺瀨や危險な海面が散在するのみならず潮流も激しくそれに北東の季節風が吹きすさび不斷でも風速廿米に達する所である、かう云ふ所で奇襲上陸に成功したと云ふのは事變以來小艦艇に搖られながら默々と縲下の力持に甘んじてゐる封鎖隊の功績として大いに敬意を表さねばならぬ

明年度一般豫算案

豫算總會を通過

十三日愈々本會議に上程

【東京國通】卅六億九千餘萬圓に上る明年度一般會計總豫算案は十日の衆議院豫算總會において滿場一致可決されたので、愈々來る十三日衆議院本會議に上程されることになつたが、本會議に於ては民政の前田房之助、政友の大口喜六、社會大衆黨の田萬淸臣、第一議員俱樂部鈴木正吾、東方會渡邊泰邦の諸氏が交々起つてそれ〴〵各派の立場から豫算案贊成の趣旨を述べ滿場起立の裡に可決、直ちに貴族院に送附する筈で暫く閑散を極めてゐた貴族院も總豫算案討議を中心に久方振に活氣を見せ議會論戰の中心は衆議院の舞臺より貴族院に移ることゝなつた

新黨結成委員會

第一回開催

【東京國通】社會大衆黨と東方會の新黨結成第一回準備委員會は十日午前丸ノ內會館に開會、左の事項を決定した

一、名稱　革新々黨準備會と稱す
一、今回の合同は社大、東方の二黨と限らず廣く天下に同志を求めること
一、新黨には新たに黨友制度を設け有識者の協力を求める
一、小委員は綱領、黨規、政策、黨名、役員の決定をなす
一、黨結成大會は來る廿日前後に開く
一、院內に於ける兩黨の陣容は可及的速かに合體の手續を執り議席の變更をなすこと
一、第二回準備委員會は十二日開會する

馬場、三浦兩氏

東方會を脫黨

【東京國通】東方會の馬場元治、三浦虎雄の兩氏は社會大衆黨との合同に慊らずとして十日脫黨屆を提出した

岩手縣經濟部長

【東京國通】古城岩手縣經濟部長休職處分に伴ふ後任は九日左の如く決定した

京都府地方課長　岩城　任岩手縣經濟部長

人事往來

着京

▲高柳保太郎氏（泰東日報社長）十一日來京ヤマトホテル
▲久保田廣一氏（商業）同
▲西本直民氏（紡績社員）滿蒙ホテル
▲山地萬逸氏（三井物產）同
▲守屋圭一郎氏（會社員）同
▲川島住次郎氏（商業）同
▲松田昌平氏（建築設計師）同
▲菅場四郎氏（會社員）ニューアジアホテル
▲太原要氏（同）中央ホテル
▲福尾一男氏（會社員）國都ホテル
▲佐々木貫之氏（商業）同
▲槽谷萬壽造氏（鑛業）同
▲清水一雄氏（會社員）同
▲森田寬氏（同）同
▲齊藤香氏（商業）同
▲飯田豐忠氏（同）同
▲池田周作氏（同）同
▲今村於思久氏（扶桑工業）同
▲市川堯氏（鐘紡社員）同
▲大塚令三氏（滿鐵社員）同
▲馬淵裕三氏（奉天紡紗廠）同
▲賀谷燦爾氏（會社員）同
▲津田正夫氏（滿鐵社員）大和ホテル
▲闘正雄氏（官吏）同
▲木村卓郎氏（會社員）同
▲今泉幸雄氏（同）同
▲高田龍氏（同）同
▲大島貞夫氏（テイチク社員）同
▲松田平人氏（機械技師）同
▲山田淸治氏（商業）同
▲堀田龍男氏（官吏）蓬萊ホテル

出發

▲宮下靜一郎氏　十日奉天へ
▲門野正三氏　哈市へ
▲佐久間寬氏　大連へ
▲寺內祥一氏　東京へ
▲中島勝治氏　北京へ
▲石井德久次氏　福岡へ
▲市川渡氏　開源へ
▲田中得憲氏　東京へ
▲妹春保藏氏　奉天へ
▲上野經男氏　同
▲杉正太郎氏　大連へ
▲萩田隆司氏　哈市へ
▲武藤守一氏　同
▲中村昌藏氏　同
▲山崎吉雄氏　同
▲毛利文男氏　大連へ
▲廣瀨幸一氏　奉天へ
▲山口勝壽氏　大連へ
▲門脇隆二郎氏　奉天へ
▲國行健輔氏　淸津へ
▲矢部政雄氏　哈市へ
▲山下政雄氏　釜山へ
▲間井嘉男氏　哈市へ
▲伊藤梵氏　大連へ
▲岡井良雄氏　京城へ
▲德永義久氏　奉天へ
▲高橋由太郎氏　同
▲三浦一雄氏　同
▲新井靜二郎氏　同
▲甲斐嘉八郎氏　大連へ
▲溝部章太郎氏　同
▲堀義雄氏　奉天へ
▲久芳道雄氏　同
▲福澁一雄氏　同

その日〳〵

□ 玲瓏たる大氣、麗々たる陽光、けふの佳節をことほぐにふさはし

□ 悠久の國史はやがて二千六百年へ、しかもこの榮ゆる御代にあふ

□ み民われらまことに生けるしるしあることを胸底より痛感せざるを得ぬ

□ 飛躍日本の意氣はかの高千穗の峯とゝもに高く聳えて居る

□ 滿洲國の新しい歷史を創るものまた眉揚げこゝろ勇まざるを得ない

事變下迎へる建國の佳節

小春日和麗かな巷に 慶祝の華咲開く

今ぞ新なる八紘一宇の精神 全國民擧げて進まん

輝く興亞の春、東亞新秩序建設の鐘鳴る康德六年二月十一日、日滿兩國民は擧げて意義深き紀元の佳節を迎へた、この日國都新京の朝は薄曇り模様、冷氣滿ちて肅然と明けたが次第に青く深くすつきりと晴れ上り、暖氣加はつて小春日に變り絶好の慶祝日和となつた、風もなく各戸に掲げられた日滿兩國旗の波も靜かにゆらぎ清掃された道路に輕いエンヂンの響を殘して滑るバスの車頭の小旗が颯爽と生氣に滿ちてゐる、午前九時新京神社境内には都下全協和會分會、在郷軍人會、國防婦人會等會員約三千名參列のもとに嚴肅なる奉祝式典を擧行、同時刻全市各戸に於ても皇居を遙拜して奉祝、午後一時よりは協和會館で奉祝講演會が開かれ、その他關東軍を始め各機關では夫々式典を擧行し、大日本武道會滿洲支部新京支所主催の武道大會は佳日をトして敷島高女體育館で盛大に擧行され、全市民擧げて慶祝行事の幕を操り展げたが東洋平和の建設と民族復興の大業漸くその緒につき八紘一宇の大精神を發揚すべきけふは正に世紀の佳節でもある、今こそ全國民擧げて心から奉祝すると同時に更に將來への覺悟を新らたにすべき秋である

萬歳の聲も高らかに 神域奉祝に滿つ

新京神社に式典擧ぐ

新京神社の奉祝式典は午前九時より嚴肅に開催された、式典參列者は協和會分會員、在郷軍人分會員、白だすきも凛々しい國防婦人會員約三千名朝靄立ちこめる境内に肅々と玉砂利の音も靜かに踏んで參列する、整列終つて一同神に禮拜、植田協和會第四幹事長の開式の辭につぎ軍樂隊演奏裡に國旗掲揚、同時に國歌を合唱、ついで于市長、松木協和會首都本部事務長が日滿兩語で夫々式辭を述べ終り、皇居、帝宮の順をもつて全員頭をたれて靜かに遙拜すれば靜肅の氣あたりに滿ちて襟を正さしめる、ついで星野總務長官の發聲で大日本帝國萬歳、重藤鄕軍聯合分會長發聲で滿洲帝國萬歳を三唱全員唱和九時三十分閉式の辭あつて散會した

軍司令部

興亞聖戰下における關東軍司令部の紀元節式典は十一日午前九時より軍司令部前廣場において關東軍、大使館、關東局全職員集合の上擧行された先づ植田軍司令官をはじめ各職員遙かに皇居を拜して皇國の隆昌と聖壽の萬歳を祈り、ついで植田軍司令官の發聲にて大日本帝國萬歳を三唱し、九時十五分より高等官食堂において紀元の佳節を壽ぎ祝杯を擧げ式典を終つた

奉祝講演會賑ふ

午後協和會館の盛況

協和會館に於ける奉祝講演會は午後一時より開かれた、會場は協和會員、その他市民續々とつめかけ定刻既に入場一千名滿員の盛況振り、開會の辭につぎ、全員紀元節の歌を合唱の後講演に移り、星野總務長官、在郷軍人新京聯合分會長軍藤中將の有意義なる講演あつて後新京音樂協會の演奏あり、映畫「國民の誓」を上映時局下に迎ふる佳節の眞意義を一段と深め午後三時頃散會した

永沼挺身隊 墓碑參拜盛況

日露戰史に不朽の偉勳を殘した新開河鐵橋爆破の永沼挺身列車で范家屯に向ひ一時五分に現地に到着、今を去る卅餘年前即ち明治三十八年二月十一日紀元節の夜、露軍の輸送を二十數時間に亘つて阻止した勇猛果敢な爆破の跡を偲びつゝ、曠野に立つ墓碑に參拜續いて壯烈護國の神と散つた同隊田村、梁井兩勇士の慰靈祭を擧行、終つて當時の永沼挺進隊中隊長中屋中佐の實戰講演に血を湧かし午後三時十五分新京驛着の臨時列車で歸京した

隊墓碑參拜團は新京長勇會、新京驛、ツーリスト・ビューロー主催の下に十一日零時二十分、軍、病院、町内會等各團體七百餘名に驛關係二百餘名が加り總勢一千餘名が臨時

下村かず子さん また献金

貯金箱と銀紙

市內興安大路櫻村ビル三百二十九號下村かず子さんは昨年來數度本社を通じ國防獻金に恤兵獻金におこづかひを節約して溜へた貯金箱を持參したが、紀元の佳節の朝またお父さんに連れられて來社、貯金箱二つ銀紙の紙包をこれを兵隊さんにあげて下さいと提出獻金を計算してみると紙幣銀銅貨取まぜ七圓十錢あつたので、直ちに關東軍へ恤兵獻金の手續をした

我等の意氣を見よ

軍司令部に競ふ武術

關東軍の紀元節軍刀術、劍道大會は十一日午前十時より當內道場に於いて開催、植田司令官以下各幕僚出席のもとに盛大に開催、准尉下士官、の銃劍術、同兩手軍刀術、部外者兩手軍刀術、將校軍刀術があつて正午すぎ終了したが成績左の通り

(△劍術優勝者)第一位石森曹長(軍司令部)第二位石黑軍曹(三浦部隊)(劍道、准尉下士官の部)第一位岩田軍曹(憲兵司令部)第二位瀬川曹長(關東軍司令部)第三位遠藤軍曹(憲兵司令部)(劍道、將校の部)第一位大淵中尉(中村部隊)第二位小山少尉(三浦部隊)第三位三谷少尉(儀峨部隊)(一般地方の部)第一位吉井忠志(滿鐵)第二位西田逸雄(首警)第三位次本弘(中銀)

京商陣先づ勝つ

武德會新京武道大會

大日本武德會滿洲支部新京支所主催新京武道大會は意義深いけふ紀元節のよき日に敷島高女體育館に於て開催された午前十一時役員選手一同入場國旗に敬禮、大日本帝國々歌奉唱のゝち新京支所長小澤中央通警察署長の式辭あつて直ちに田中、城戶、綾戶、横田師範の審判で熱戰の火蓋が切つた、午前中は若冠京商發溂たる意氣を見せ先輩、古豪に對し好成績を示してゐた

午前中の成績

△劍道

京商A4—1水力電氣

京商C3—2憲兵隊B

△柔道

京商忠3—0滿鐵

銀盤も爭覇

ホツケー始る

體聯新京事務局滑氷部主催新京各個所對抗アイスホッケー大會は十一日午後一時より兒玉公園スケート場に於て開會された、紀元節の佳日に加へ珍らしい日和に惠まれ觀衆で埋まつた會場で定刻嚴肅なる入場式を行ひ終つて學生の部中學對京商Aの接戰から銀盤上で勇壯な爭覇戰を開始した

盜難二件

市內梅ヶ枝町三丁目二六柳海成氏は十一日午前零時三十分より三十分ばかりの留守中に自宅でオーバー一着(三十圓)を盜まれ中央通署へ、市內長春大街舊市公署內國立中央博物館雇員藤崎正男氏は十日午後零時三十分頃寶山百貨店南入口に旋錠し置いてあつた自轉車一臺(八十圓)を何者かに持ち去られ八島通派出所へそれぞれ屆け出た

無信仰な泥棒

中央通九番地キリスト教會內石川四郎氏は十日午後七時から同十一時までの留守中に自宅のモーニング、寫眞機、毛布、ズボン等價格二百餘圓のものを入れた柳行李を無信仰な泥棒に盜まれ、こればかりは汝の敵を愛する譯にゆかずと十一日中央通署に屆出た

[寫眞說明]新京神社の記念式典、(上)軍司令部の劍道大會賞品授與(中)敷島高女の武道大會入場式(下)

南部國境方面に 外蒙兵越境

牧畜群を大量掠奪

南部國境方面の外蒙兵は最近次の如く頻々と越境し來つて牧畜群を大量掠奪しこれを國外に拉致し去るといふ極めて惡辣なる不法行爲に出てゐる

一、一月十六日に新巴旗ユンチョン附近において突如トわ蒙兵六名不法越境し來り我が放牧監視人に發砲威嚇し羊約千五百頭、駱駝二頭を掠奪拉致した

一、一月十七日に新巴旗アラガボルガ附近において外蒙兵二名越境し來り蒙古人女一名及び羊千八百頭を拉致した

一、二月四日新巴旗南部國境ジャミンホドク附近に外蒙兵、名越境し來り蒙古人一名羊約五千頭を拉致した

蒙古會館六年度 事業決定

蒙古會館では六年度事業計畫を次のやうに決定した

蒙古新報(附錄兒童新聞)發行、日蒙語講習會、各種展覽會、資料館新設、識字運動、體育奬勵、各種研究會、(繪畫、音樂等)圖書出版(大衆讀物、宣傳册子書報、兒童讀物等)

この內蒙古新報、日蒙語講習會各種展覽會は前年からの繼續事業で、新規事業中資料館は蒙古民族に關する全貌を紹介するに足る資料を蒐集陳列しやうといふもので、また各種研究會の一部として近く生れる蒙古音樂研究會は逐年衰亡の一途を辿りつゝある古代からの蒙古固有民謠を系統的に調査してレコードに製作、永久保存の方法を講ずることになつてゐる

外交員横領逃走

東五條通一九ホームラン洗布所水守政平方外交員藤一郎(三六)は去る六日得意先より百二十圓を集金横領し、行方を晦ましたので水守氏よりの屆けにより中央通署では手配中である

宗教美術展に 日本も參加出品

【東京國通】防共の旗幟もたかくフランコ政權の確立成らんとする盟邦スペインでは榮ある復興祝典の第一聲として國家的な國際宗教美術展覽會が陽春四月九日から開かれ、また千九百四十二年昭和十七年ファシスト始政二十周年を迎へんとするイタリーでも大萬國博覽會開催と同時に宗教美術博覽會を開くことになりこゝに防共樞軸の文化交驩が宗教美術を通じて華やかに結實、わが國も盟邦としてその

滿支交驩

滿映スターと北京舞姬の座談會

目下長春座でヴラエティ「北京みやげ」を國都人士の前に御披露中の北京舞樂院派遣訪日滿藝術使節團一行は、十日夜舞台を濟ましてからダイヤ街扇芳亭グリルに於いて滿映スターとさゝやかな座談會を開いた。滿映側からは李明、張敏、鄭曉君、季燕芬といふきれいどころに王福春、劉恩甲らが出席したが、北京生れの李明孃は時ならぬお友達の來訪にすつかりはしやぎ、得意の饒舌振りを發揮するなど美しい滿支交驩風景を見せた

計畫を意義あらしめるため逸早く兩展覽會に參加、出品することになり關係者は目下その準備を急いでゐる

全滿の力を競ふ 本年度の競技會

體育聯盟スケヂュール定る

大滿洲帝國體育聯盟では本年度各競技會の日程について原案作成中のところこの程豫定案が出來上つたので來る十五日各競技團體の代表を集め協議することゝなつた

△二月 廿六日全滿女子卓球(硬球)選手權(奉天)

△三月 十二日全滿都市卓球(硬式)對抗(新京)

△四月 二日全滿卓球(硬式)選手權(新京)

△五月 十三、四兩日全滿ラ式蹴球都市對抗(新京)

△六月 廿五日新京吉マラソン(新京)

△七月 二日全滿都市排球對抗(新京)一、二兩日全滿中等學校籠球大會(新京)八、九兩日全滿都市陸上對抗(新京)十六日全滿體操中等學校大會(新京)全滿都市軟式庭球對抗 新京廿三日全滿中等學校排球大會(新京)、全滿都市庭球對抗(新京)卅日全滿中等足球大會(新京)、全滿中等水上大會(新京)

△八月 六日全滿水上選手權(新京)、全滿庭球選手權(新京)十二、三兩日全滿中等學校陸上大會(新京)十三日全滿都市水上對抗(新京)廿七日全滿中等學校軟式庭球大會(新京)

△九月 一、二、三日全滿都市足球對抗(新京)三日全滿體操選手權(新京)九、十兩日全滿陸上選手權(新京)十四、五、六、七日建國記念全滿野球大會(新京)十六、七兩日全滿軟式庭球選手權(新京)廿三、四兩日全滿高專足球大會(新京)廿四日全滿高專排球大會(新京)、全滿高專體操大會(新京)

△十月 一、二兩日全滿高專籠球大會(新京)八日全滿馬術大會(新京)廿二日全滿中等學校拉式足球大會(新京)廿九日全滿ラ式(軟式)大會(新京)

△十一月 期日未定全滿中等學校卓球(軟式)大會(新京)

事務局主事會議

大滿洲帝國體育聯盟では三月六日午後一時より新京(會場未定)に全國地方事務局主事を召集して會議を開き本年度事業に關する件、各事務局事業補助に關する件、その他を協議することゝなつた

奉天で夜間 氷上スピード

奉天體育聯盟主催の全滿第二回夜間氷上スピード大會は十一、十二の兩日午後五時より奉天、撫順、錦縣新京の各強豪をすぐつて奉天國際グラウンドで擧行される種目は

△第一日 男子 五百米、三千米 女子 五 米、千五百米

△第二日 男子 千五百米、五千米 女子 千米、三千米

であるが、この大會は本シーズンに於ける全滿氷上スピードの總決算とも云ふべきで、來る十八、十九兩日奉天國際グラウンドで開かれる全滿氷上スピード十傑大會の前哨戰とも見られ、
一、各選手の落着きが得られること
一、風が殆ど無風狀態となること
一、それに滿洲特有の油煙による妨害が僅少となること等によつて新記錄樹立も有望視され、その結果は興味を以て見られてゐる

なほ氷上夜間大會開催可能のリンクは奉天國際グラウンドが東洋唯一のものであり同夜は一萬二千ワットの電光が煌々と銀盤に閃く中を各選手の火の出る樣な接戰が演ぜられるものと思はれる

救難獨人のお禮に 一千圓の寄附

【東京國通】吹雪の志賀高原に遭難彷徨三日にして救はれたドイツ染料會社神戸支店勤務ウエスコット及び同上海支店勤務ウルブリヒトの兩氏は築地聖路加病院のベッドで凍傷の兩足が全治する日を待つてゐるが、生還の喜びと共に救助に當つた日本人の數々の親切に、十日ドイツ染料會社代表のクーワイデン氏の名を以つて日本赤十字社へ日本人の博愛と誠意への感謝の印として一千圓の寄附を申出でた

撫順炭礦職制改 正四月實施決定

撫順炭礦の業務膨脹に伴ふ同炭礦關係職制の改正については九日鐵道總局で開かれた滿鐵重役會において炭礦側の改正案を中心に協議の結果、原案通り決定を見たので關係當局に認可を申請、大體四月一日を期し實施することになつた、改正案內容は炭礦長及び次長の下に總務、工務、第一採炭、第二採炭、工業の五局ならびに廿數課を置き現場各機關も適宜調整擴充するものとみられ、これに伴ひ人事異動も相當廣範圍にわたるものとみられる

飯野交通部次長

平井出貞三氏の後任として交通部次長に任命された飯野毅夫氏は日滿連絡機で十一日午後着任の豫定である

電々總裁 慰問旅行

電々廣瀬總裁は豫て上り計畫中の東滿國境方面視察旁々第一線に活躍する皇軍並に國軍將士を親しく慰問すべく河寺秘書隨行、二月二十五日出發慰問旅行の途に上る、因に電々では昨年度は全滿各地傷病將士慰問を行ひ各方面より感謝されて居るが本年度は總裁、重役自ら全滿第一線に活躍の勇士を親しく慰問激勵する計畫である

石田少將告別式

九日急逝した陸軍主計少將石田壽男氏の告別式は十二日午後二時から三時迄の間日滿軍人會館で執り行はれる

●全勝カフエーサービス● 日本橋通り二四の全勝カフエーでは女給群の陣容を整へ此程よりホールの裝飾も華かに早くも春氣分が漂つてゐるが十一、十二兩日に謝恩の意味で粗酒のサービスをする

今晩の主なる放送

▲七、三〇吹奏樂(東京)陸軍戶山學校軍樂隊▲七、五五敵國降伏武運長久建國記念柴燈護國大護摩供實況(大連)▲八、一五謠曲「田村」(東京)梅若萬三郎外▲八、五五ラヂオ風景「戰勝にうたふ」(東京)久富吉晴外

映畫と演藝

滿洲最初のお化け映畫
完成近し！

滿洲の幽靈は一體どんなだらう？日本の幽靈の樣に足のない薄暗い宙に浮ぶのとは少々趣が違ふ、滿洲の幽靈は白い布を頭から被り、或ひは首から上を出して髮をふり亂してとにかく白布を着てゐる事は日本の幽靈と同じであるが滿洲の幽靈はピョンピョンと跳び乍ら現はれたり、獨樂の樣に廻つて消えて無くなつたりすると云ふ事である

滿映の新作「寃魂復仇」は以前、東寶にナンセンス映畫のヒットを連打した大谷俊夫監督の滿映入社第一回作品で「蜜月快車」で一躍人氣者になつた李香蘭や特異の風貌と演技を持つ周凋加ふるにデブの劉恩甲、ノッポの張書達、他王宇培、陳鎮中等が出演してゐるまことにこの映畫は滿洲初めての化物映畫、お化け屋敷の巧みなセット、そこに醸し出す妖しき雰圍氣と定評ある大森伊八のキャメラ、果してどんな映畫が出來るか？ダイアローグが判らないと云つても日本人が見て充分樂しめる妖怪映畫「寃魂復仇」は着々と完成に近づいてゐる

總努力製作
新興東京現況

新興東京では、興亞新政府のモットーたる「總親和總努力」をそのスタヂオ全員の覺悟として、今や二月以降陽春に至る諸大作映畫製作へと邁進してゐるが、全監督全スタア總動員といふ稀に見る豪華製作狀況は左の如くである

▽伊奈精一監督「裁かるゝ女」は、平井岐代子、新田實、高野由美主演にて愈々完成

▽▽母子船頭唄△△ 新興東京作品、忌はしき思想問題のために大學を追はれ家を追はれ利根の流れにしがない渡し守を營む青年一家に屆けられた召集令狀、友人に後事を託して勇躍戰場に向ふ青年の首途に今は一切を水に流した親の愛情籠る激勵があつた――といふ時局篇、村上德三郎のシナリオにより青山三郎が監督に當る、主演者は新田實、植村謙二郎、淡島みどり、眞山くみ子、大井正夫等、銀座キネマ十一日封切

▽久松靜兒監督「紅痕」は、山路ふみ子以下全スタア總出演にて、伊豆、熱海、箱根長距ロケより歸京、直ちにセット撮影中

▽沼波功雄監督「喧嘩の花盛り」は、上山草人、美鳩まり、田中春男、半澤洋介、宇佐美淳等主演にて、夜の向島、隅田公園ロケ中

▽青山三郎監督「鐵怨の應召兵」は、植村謙二郎、淡島みどり主演にて、エキストラ三百五十名を動員、連日某刑務所內部にロケ中

▽曾根千晴監督「燦めく星座」は、淡島みどり、高野由美、平井岐代子、井上淸、その他全スタア總出演にて、愈々近郊ロケよりクランク開始

▽田中重雄監督「俠艶錄」は山路ふみ子を始め、文字通りのスタア總出演により近ロ撮影開始すべく愼重スタッフ、キャスト審議中

▽須山眞砂樹監督作品は、目下小出英男執筆中の脚本脫稿と同時に撮影着手すべく待機中

▽溝口健二監督作品は、既に內定、西下中の同監督歸京次第着手すべく諸準備中

日活〝王政復古〟
オールスター

日活恒例の春の超特作は「王政復古」と決定、この方は既に一日から撮影が開始されてゐる、封切は四月第一週の筈である、尙スタッフ、配役等は數次の檢討の後、左の如く決定した、先づスタッフは原作、脚色、監督（池田富保）撮影（谷本精史）音樂（高橋半、白木義信）時代考證（江馬務）等

尙主なる配役は

桂小五郎（片岡千惠藏）坂本龍馬（嵐寬壽郎）近藤勇（阪東妻三郎）西鄕吉之助（小杉勇）芹澤鴨（高木永二）松平定敬（山本禮三郎）後藤象二郎（江川宇禮雄）中岡愼太郎（月形龍之介）高杉晉作高俊太郎（尾上菊太郎）德川慶喜（澤田淸）宮部鼎三（澤村國太郎）土方歲三（河部五郎）板倉勝靜（市川小文治）おとめ（市川春代）お龍（星玲子）菊松（大倉千代子）お重（衣笠淳子）幾松（花柳小菊）等

朝映株主總會

「新しき出發」「無情」「春香傳」等、續々大作を製作中の資本金五十萬圓の京城朝鮮映畫株式會社（朝映）は、去る五日鐘路三丁目の京城本社に於いて第二回株主總會を開催したが、今年度の飛躍に備へるため、京城郊外議政府新スタヂオ工事續行、新式機械の購入、新作製作など專ら建設事務遂行のため株主に對しては無配當と決定した

北京舞學院
代表來社

目下長春座に來演中の北京舞樂院一行は總務西村敬之、同院養成部長曹大佑兩氏に伴はれ十日午後挨拶に本社を來訪問、夜總演後九時半より扇芳グリルにおける滿映主催の歡迎座談會に出席した

仙人掌

永樂の月丸クン、横から見ると綿繪に書かれた御殿女中のやうに肌ッぽい姿だが、趣味の方は至つて現代的でフルーツションでよくお茶を飲んでゐる、當年十八歳でダンスが習ひたいと希望してゐますから誰か念を入れてリードしてやつて下さい▼扇芳亭の菊美姐さんが、君三クンをつかまへて曰く「君チャンなんかまだ若いのだからよく聞いときなはれ、ワテエが一人前になるときにはそれはそれは大變で……」と生娘時代から戀人と旦那が同時に出來たことから近江琵琶湖の心中事件に至る「藝者一代記前篇の卷」を手振りよろしく說きたてる、君三クンはヨダレを吹き、のどを鳴らし乍ら聞いて「姐さん、顧問になつてよ、こんど迷つたら是非賴むわネ」と、危し危し、近く長春時代の「中篇の卷」を公開するさうですから皆さんお樂しみに▼桃園の桃奴クン、相變らず道頓堀か千日前の漫才師のやうにしやべつてお客を煙りに卷いてゐるが、一つ家の火事だけはよほど身に泌みたと見えて髮結さんから慌てゝ息をもつかず走つて歸つた奮闘の卷を毎夜のやうに話してゐる、頭のハゲは內緒でネ【寫眞は永樂の月丸さん】

雜音

實演「北京みやげ」を掲げた長春座初日書間の入りは稍々平調氣配ものがものだけにこれだけでは特殊な客足以外に餘り多くを期待出來まいし、映畫プロも安心して賴れるだけの魅力はなし、只金曜日スタート祭日日曜日續きの日取りの良さにのみ望みが繫がれる▼帝都キネマの「ロッパ」「艦隊歡迎」の二本立は初日二日目ともに曾迪の入り、娛樂番組としては好適な二本立であるが、こゝもけふあすの休日續きが書入れ時とならう

晝夜用心記

三村伸太郎・作
木下大雍・畫

（八八）

蔦喰ふ蟲（七）

舟次郎は、雪江を乘せた駕籠の後から、見え隱れに、尾行て行つた。

駕籠は、四谷見付から、ぐるりと、市ケ谷見附の方向を取つて走り出した。

それから神田に出て、柳原土手をひたく、と、あれから兩國橋を渡つて、本所の方に急いで行くのであつた。

駕籠の後を尾行てゐた舟次郎は兩國橋を渡るころから、どうやら氣持が、樂になつて來た……

（これは、お孃さんを、柳瀨さんの許に送つて行くのかも知れない——）

と思つた。

それにしても、舟次郎の腑に落ちないことは、どうして雪江が、あの旗本屋敷から出て來たのであらうか。

まつたく意外なことであつた。

あの芹澤の屋敷については舟次郎も、相當な關心を持つてゐた。

といふのは、いつぞやの晩市助から聞いた話である。

……お吉が、あの屋敷に、奉公してゐるといふことであつた。

その屋敷の裏木戸から、思ひがけなく雪江が、仔細ありげな體に連れられて出て來たのである。

吉田町の傳吉に、二日の猶豫を頼んでから、今夜で……もう、その期限も過ぎて、四日目の夜であつた。

雪江の身の上を、いろくと心配しながら、どうしたものであらうかと、途方に暮れて——舟次郎の足は、われ知らず四谷傳馬町の、あの、松田屋の附近に向けられてゐたのである。

その舟次郎の目の前に、まるでうそのやうに雪江が現れたのだから、狐に摘まれたやうな氣持になるのも無理はなかつた。

二挺の駕籠は、暗い、狹い本所の町を、幾曲りして、走り續けるのであつた。

（これは、少し變だ……道筋が、違つてゐるが……）

駕籠は、五間堀の、柳瀨彌三郎の長屋に行くのであらうと、ほゞ見當をつけてゐた舟次郎は、おやツと、思つた。

駕籠の流れ込んだ方向は、俗に呼んで、本所の狐横丁であつた。

淋しい界隈で……旗本の屋敷や御家人の住宅などが、ちらほらと、古沼や、雜木の茂つた間に、ちらばつてゐた。

いづれを見ても、たいしたお屋敷ではなかつた。

その中で、今、雪江を乘せた駕籠が、すべり込むやうに消えた屋敷は、相當に大きな門構へだつた。

とは言へ……それは、すこし、古く、頽れかけてゐたが……。

狐横丁のお旗本、笹井宇兵衛の屋敷といへば、すぐに、あれかと誰でもうなづく。

この前の夜、雪江が、由下茂兵衛に追はれて、はからずも、芹澤源六に拾はれたのもこの門前であつた。

やがて、舟次郎は、闇の中から姿を現して、ふかい疑惑を持つて、この屋敷を窺つた。

奥の深い屋敷のことで、物音も話聲も、聽こえて來なかつた。

すぐに、駕籠屋は、出て來た。

それから暫くすると、また誰か、出て來るらしい氣配がする。

舟次郎は、物陰に隱れて、誰であらうかと、じつと、眼を据ゑた。

ところが、それが、意外であつた……。

權次郎の兄の分の、猪八。あの、護國寺門近の、塀の下で、宍戸小次郎のために、か喉を斬り落された、猪八が、仲間の者二人ばかりと、ふらりと、門の中から出て來た。

『兄哥……今夜は、馬鹿に奥の方が、ざわついて居りましたね……』

猪八は、それには答へなかつた。すぐに、暗い道を急ぎ出した。

『半次……ちツと、遊び過ぎたやうだな』

舟次郎は、彼等の後姿を見送つたが

（成る程、さうか……この屋敷に、賭場が出來てゐるのか——）

と、呟いた。

日曜　庚辰　大安　滿　鬼宿
舊十二月廿四日
東京・本郷・神誠館

●一白の人　進退に窮する日落穴に墜ちたる如くならん辰と巽と辛が吉
●二黒の人　諸事均衡を失はんとする日常業に安んじ吉丁と亥と寅が吉
●三碧の人　希望も計畫も破壞せらる丶日輕動を戒しむ乙と丙と壬が吉
●四緑の人　失ふ所多くして得る所少なし冗費を警しむ丙と壬と癸が吉
●五黄の人　進軍すれば死屍累々の狀を呈す守備が安全丁と辛と戌が吉
●六白の人　期せずして萬事展開すべき幸運日利福あり辛と壬と丑が吉
●七赤の人　地位に安んじ分限を知らば益々好轉する日辛と乾と壬が吉
●八白の人　山又山を越え來り終に人里に出でたる如し丁と未と庚が吉
●九紫の人　氣運旺盛にして過ちなきも勢に任すは不可甲と丁と未が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三一二〇五 營業局專用③三一二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

陸海軍の作戰に協力
海鷲隊猛爆續行
島内敵陣地に大打擊

【東京國通】十一日午後四時大本營海軍報道部公表＝海南島作戰のわが海軍航空隊その後十一日正午までの戰況左の如し
わが海軍航空隊は引續き陸上作戰に直接協力せるほか南渡江海軍遡行部隊に協力海口灣三角地帶、敵陣地砲臺を猛爆これを破壞潰滅すると共に瓊東、清瀾、文昌、三江、搭市等の敵陣地兵營を爆擊多大の損害を與へたり、この間敵は機銃小銃を以てわれを射擊せるもわれに損害なし

海南島の黎明輝く
占領地域に日章旗翩飜

【海口十一日發國通】十一日正午海南島派遣軍報道部發表＝わが海南島派遣軍の艨艟は九日夜半闇夜を冒して澄邁灣に入港、十日午前二時卅分弦月淡き灣内の漣々たる漣をけつて舟艇を進め、午前二時五十分早くも海南島の一角に大擧大陸を敢行、秀英砲臺を制壓する海軍の砲轟き、爆音高らかなる陸海荒鷲の活躍と相呼應して猛進擊を續け午前十時四十分その先鋒は早くも數百の敵を擊破して首都瓊山を占領、これと時を同じうして陸海兩部隊は緊密なる協力の下に海口を占領せり、斯くして海南島の要衝は上陸後半日を出でずしてわが有に歸し堂々入城を開始するや過半數市街に留まる住民は日の丸をかざし嬉々としてわが軍を迎へたり、その後は市街の電燈煌々として新戰場の感はさらにない、明けて紀元の佳節、朝日の立籠めるわが軍占領地域は日章旗を以て埋められ軍艦旗翩飜として海口の灣上を壓し住民の復歸する者續々として踵を接して街に溢れ新海南島の黎明は將に曙光を輝かせつゝあり

ドイツ各紙賞讃

【ベルリン十日發國通】ドイツ各紙は十日も紙上に日本海軍の海南島攻略の報道を掲載盟邦日本の果敢な軍事行動に賞讃を贈つてゐる、特に日本の外務省が情報部長談として海南島占領は何等一九〇七年の日佛協約に違反するものに非ずと言明したことを重視しこれを大きく取扱つてゐるがドイツ側の見解につき獨自の論評を下したものは未だ見當らない

ノース・チャイナ紙社說

【上海十一日發國通】わが海南島占領に關し十一日のノース・チャイナ・デーリー・ニュース紙は社說において左の如く論じてゐる
日本の海南島上陸は日支事變に伴ふ國際關係を更に著しく複雜多岐ならしめる、海南島は東京灣における軍事上の重要地點でありかつ此の島がフランスに與せざる何れかの列强の手に落ちはせぬかと言ふ事はフランスにとつて常に心配の種であつた、故に今日の事變發生以來フランスは常に日本が今日の如き擧に出ることを憂慮してゐた、なほ一九〇七年の支那領土保全に關する日佛條約についてフランス政府は日本が今日の擧によつて直接同條約を破棄したものと見做すであらう

佛政府默認か
海南島占領の反響

【パリ十日發國通】A・Pパリ支局が十日フランス外務省に關係ある筋よりの情報として傳へるところによれば、フランス政府は日本軍による海南島占領を支那事變遂行の必要のもとにはこれもまた已むなしと默認する模樣である

英、批評を避く

【ロンドン十日發國通】日本軍の海南島占據に外務省スポークスマンは未だ情報がないとて全然本問題に觸れるのを避けてゐるが、英國政府としては香港、シンガポールに對する軍事上の見地から海南島占據を相當重視してゐることは明かである

北支最高指揮官杉山大將は去る六日飛行機にて天津に向ひ駐在各部隊を巡視更に〇〇病院を見舞ひ七日午後三時天津防衛司令官々舍に英、米、佛、伊各國司令官の訪問を受け記念撮影等なごやかな會合をした【寫眞は會合後のなごやかな記念撮影】

抗戰政策に影響なし
蔣政權の强がり

……の行動であると稱してゐるが、右は全く意味ないことである、海南島の喪失は毫も支那大陸の戰鬪に影響を及ぼすものでない、日本軍上陸の重要性を求めれば佛領印度支那諸國を壓迫し香港とシンガポールを切斷するが如き作戰の價値を有するものである、殊に日佛間には支那領土保全に關する一九〇七年の日佛條約あり、また最近フランス首相ダラディエ氏はフランスが支那の領土保全を擁護すべき演說を行つてゐる、しかしヨーロッパの情勢は海南島占領に對するフランスの態度に何等かの影響を及ぼしはしまいかとの懸念もある、なほ蔣政權は未だ曾つて海南島に軍事據點を置いたる試しなくそれ故日本の占領は日支戰の將來に影響するところ極めて少く、これに反し日本軍が同地を占領すゝに當つては自衞團の頑强なる抵抗につき當り異常の消耗を餘儀なくされるものと思考する

最高國防委員會
愈よ正式に設立
常務委員會顏觸決る

【上海十一日發國通】重慶來電によれば五中全會において決定を見た最高國防委員會は愈々來週正式に設立され活動を開始することになつたがソ聯共產黨のポリト・ビューローにも匹敵すべき全國統制權を握る國防最高委員會常務委員會の顏觸れについては十日國民黨中央執行委員會常務委員會から同會代表として陳果夫、葉楚傖、鄒魯の三名を國防最高委員會常務委員會に送ることに決定せるため、委員長蔣介石以下十一名の全委員は左の如く決定を見た
孔祥熙（中央執行常務委員行政院長兼財政部長）居正（中央執行常務委員、司法院長）孫科（中央執行常務委員、立法院長）戴天仇（中央執行常務委員、考試院長）于右任（中央執行常務委員、監察院長）王寵惠（中央執行常務委員、外交部長）何應欽（中央執行常務委員、軍政部長兼大本營參謀長代理）白崇禧（中央執行常務委員、大本營參謀副長）陳果夫（中央執行常務委員、元江蘇省政府主席）葉楚傖（中央執行常務委員、新任中央黨部宣傳部長）鄒魯（中央執行常務委員、國立中山大學校長）
右十一名の委員の委員構成は國防最高委員會常務委員會構成規則に則り蔣政府五院長が外交部長、大本營正副參謀長及び國民黨中央執行委員會常務委員會代表三名より成つてゐるが、大本營參謀長程潛は西安行營主任を兼ね重慶に不在なるため何應欽が參謀長代理を命ぜられ同時に國防最高委員として席を連ねることになつた

江南、江北地區討伐狀況

【上海十一日發國通】江南江北地區において今尙は蠢動を續ける敗殘擊縱に對し我が各地警備隊は酷寒を衝いて討伐を續けてゐるが一月中における討伐狀況、次の通りで銃火器の缺乏が目立つて居る
△江北方面＝一、抗戰せる敵兵力延六回一、討伐回數十一、敵遺棄死體七百六十一、捕虜六十四一、鹵獲品小銃四百五十四挺機關銃二、迫擊砲二、彈藥三萬四千百七十一、我が軍の被害、戰死二十六負傷八十六
△江南方面＝一、討伐回數三十三回一、抗戰する敵兵力約一萬三千三百一、敵遺棄死體六百八十六、捕虜八十二一、鹵獲品小銃百八十八、彈藥一萬一千四百五十一、我軍の被害戰死九負傷二十一

戰備の再建に
躍起の對内誇大宣傳

【南京十一日發國通】武漢、廣東失陷後蔣政權軍事當局はわが長江、西安の脅威に備へ河南、四川の兩省を戰力培養地區となし更に外部補給路として北は陝西管區と結び、南は雲南、廣西と連絡して戰備再建に狂奔してゐると、しかして昨年末來衡陽、西安等で軍事會議を開き士氣の沈衰、軍紀紊亂、徵募困難、兵器缺乏を如何に收拾すべきかを論議し、徵募困難に對處するために男子十七才より徵募採用すとの決議が行はれたと傳へられる、一方兵器缺乏を前線部隊に糊塗するため西安はじめ奧地軍隊に對し屢々少數のソ聯兵器を送附し、第三國援助は活潑なりと對內宣傳の資料となしてゐると言はれる

ソ聯に新優秀機
極秘裡に續々建造中

【京城國通】當地に達した確報によればソ聯空軍が現在使用せる戰鬪機としてのE十五型複葉及び十六型低翼機はスペイン戰線又は支那戰線に多數送られその戰鬪能力は試驗濟みであるが、ソ聯が國外不出として秘藏のものにE十七型がある、この實戰的威力は未知數であるが、最近の確實な情報によれば同機はソ聯製M百型發動機七百六十馬力を備へ最大速度四百九十三キロを有し五千米への最大上昇時間は僅かに五分間で固定機銃二のほか二〇ミリ砲一を搭載してゐると言はれる、このほか目下極秘裡に建造されてゐるものにE十九型があるが、これはアメリカのヴアルティ式を基本としたもので、前記のE十七型より更に優秀で本年中に百機建造の豫定であると言はれソ聯の空中戰への關心は優秀機建造に向つて集中されてゐる

青年學校教練優秀證授與

新京青年學校主催「青年の夕」は十一日午後七時から西廣場滿鐵社員俱樂部に於いて映畫「義勇少年團」の上映に始まり、羽田校長開會の辭を述べ、續いて昭和十三年度教練優秀證授與式、代表生徒の謝辭、山本中佐の講演、學校組合長並に後援會長の祝辭、伊藤教諭の出席督勵の辭があつて再び「空中大艦隊」「印度土產」「極地旅行」の映畫……

陸の荒鷲 地上部隊と協力
冀中大掃蕩戰に活躍

【〇〇基地十一日發國通】冀中大掃蕩戰に參加の陸の荒鷲永持部隊國枝隊は連日地上部隊に緊密な協力の幹を發揮して石友三、鹿鍾麟麾下の遊擊隊の潰滅に多大の戰果を擧げた
一、九日國枝隊の〇〇機は千葉部隊の淸河攻擊に協力、正午喬村鎭にある友軍と交戰中の敵三百を猛爆更に午後四時頑强の敵に猛爆擊を加へ敵を潰亂せしめた
二、十日午前〇〇機は淸河附近の掃蕩に協力、同地にある千葉部隊の一部が數百の敵包圍中に苦戰しつゝあるを發見、直ちに敵に爆擊を加へ、更に午後四時〇〇機編隊を以て淸河城部落にある敵軍を猛爆、地上猛射を加へ潰滅的大打擊を與へ潰亂せしめた、この深谷機は大膽にも敵包圍陣中の淸河城東側の畑に敵前着陸して地上部隊と連絡奮戰した
三、同日午前十一時〇〇機は再度頑强な爆擊、さらに武强西北に三百の敵を發見これを猛爆粉碎し午後さらに地上部隊に協力衡水北側の敵を爆擊、原田機も亦勇敢に同地の畑に敵前着陸して情報連絡を果した

蔣、誇大宣傳に腐心
また第三國にすがる

【香港十一日發國通】重慶外人側よりの情報によれば日本軍の海南島上陸、海口、瓊州の失陷等相つぐ悲報に重慶官邊では努めて冷靜を裝つてゐるが狼狽の色覆ふべくもなく政府當局は目下海南島に關する國際關係を殊更に誇大宣傳し以て第三國の同情を惹くべく例によつてその理由邊出に腐心してゐる有樣である

哈拉賽を空爆

【北京十一日發國通】支那西北角に露命を繫ぐ馬占山が河曲西方約三十キロ哈拉賽において將領を集め防備工作につき會議を開催しつゝありとの報に接したわが陸の荒鷲中村阿蘇兩部隊は十日折柄の悪天候を衝いて〇〇基地を出發、難航を續け哈拉賽上空に達するや巨彈の雨を降らせて完全に同部落を粉碎、絕大な效果を收めて全機無事〇〇基地に歸還した

岩舘少佐戰死

【太原十一日發國通】工藤部隊の岩舘新太郎少佐は九日翼城東南方の戰鬪で名譽の戰死をとげた

カー駐支英大使上海に向ふ

【北京十一日發國通】北支の實情を視察のため滯京のカー駐支英國大使は、十一日午後一時四十分前門發列車で上海へ歸還の途についた

赤軍定期昇進

【モスクワ十日發國通】ソヴィエト聯邦人民委員會議は九日附をもつて赤軍定期昇進を左の如く發表した
國防人民委員部次長 二等政治大將 レウ・メヒリス
國防人民委員部次長 任一等政治大將 同エフィム・シチャデンコ
國防人民委員部次長 二等軍大將 グリゴリー・クリーク
キエフ軍管區司令官 任一等軍大將 同セメナ・ティモシエンコ
第一獨立極東軍團司令官 軍團大將 グルゴリー・シュテルン
第二獨立極東軍司令官 同 イヴアン・コネフ
白ロシア軍管區司令官 同 ミハイエル・コワレフ
レニングラード軍管區司令官 同 キリル・メレゼコフ
モスクワ陸軍大學校長 同 ミハイエル・ホズイン
中央アジア軍管區司令官 同 ヨシフ・アパナセンコ
中央アジア軍管區司令官代理 同 オカ・ゴロドヴイコフ
北コーカサス軍管區司令官 同 ウラヂミル・カチヤロフ
トランスコーカサス軍管區司令官 同 ステフアン・カリニン
同 イヴアン・レュエノフ
同 フエホロト・ヤコヴレフ
任二等軍大將
なほキエフ軍管區司令官のみが一等大將となり他の軍管區司令官は二等軍大將となつてゐるのは同軍管區を特に重視してゐる證左として注目に價する

……しを映寫滿堂の出席者に感激を與へて午後十時半散會した、優秀證を授與された生徒の氏名は左の通りである
◇研究科一年生 東福勇三、中村直、鎌田之助、淺井貞一、新藤新一、濱口忠男
◇研究科二年生 根本正、西科重信、大石力大場繁晴、宇野秋男、村上幸男、藤尾守一、藤田敏男
◇本科三年生 貞壽建二、神崎幸藏、山川國明、山形一作
◇本科四年生 山本健一、江崎哲治、小川浪好、猪股金吉、淺田增治、杉岡治作以上二十四君

電業社債適當時に發行
山崎副社長歸京

電業本年度の資金調達のため赴日中の山崎電業副社長は本年度第一回の社債千二百萬圓の發行をすまし十一日「あじあ」で歸京したが驛頭左の如く語つた
電業本年度の資金調達に關しては、內地シ團との諒解を得て適當の時期に膨大社債發行の豫定である、昨年度の社債前借り金を含めて四千二百萬圓の社債發行が本年中に出來れば理想的なのだが社債と前借り金とで行く積りだ、第二回社債發行の時期に關しては起債界の情勢如何によることで今何とも言へないが三、四月になるだらうと思つてゐる電化の技師長、參加會社の系統はどんなになるか自分の口から言へない

けふ（十二日）

△全滿卓球選手權大會 於大經路小學校
△梅若綠葉會謠曲例會 於松島宅午前十時
△ホッケー大會第二日 於兒玉公園

人事往來

▲大塚敏雄氏（會社員）十一日來京ヤマトホテルへ
▲天野貞次氏（同）同
▲光武時晴氏（同）同
▲工藤雄明氏（會社重役）滿蒙ホテルへ
▲長谷川浩氏（會社員）同
▲高橋正義氏（滿鐵社員）中央ホテルへ
▲竹內玉治郎氏（會社員）同
山木眞太郎氏（同）同

偶語

日本內地に於ける紀元二千六百年記念事業に關しては全國一齊に各種各樣の案が練られてゐる▼悠久二千六百年日星の如く炳乎として輝やく金甌無缺の國體を戴く、民草の慶びこれより大なるはない▼この慶びは在滿邦人は素より親子の間柄にある滿洲國人も俱に分つべきものであり曠古の慶典を記念する事業も當然興すべきである▼その趣旨に則り滿洲帝國武道會が六十餘萬圓の巨費を以つて神武式武德殿を國都に建設するに決したことは寔に適切なる計畫と云へる▼我々はこの武德殿が勝負を爭ふ場所でなく眞に大陸民衆を率ゐる日本精神發揚の道場たることに大きな期待がある▼社大黨と東方會が結合して新黨を造らうと云ひ出した▼すぐ潰れるやうなものなら造らぬがよし若し造るなら此社會に全國民が依賴して從いて行けるやうな革新的なそして最も强力なものを造ることだ

本日朝刊四頁

張鼓峰事件の失敗に ソ聯泥縄式改正 新歩兵操典を完成

【モスクワ十日發國通】ソ聯當局は絕えず軍備の完璧を豪語してゐるにも拘らず最近ことごとに國防能力の弱體を暴露してゐる、スペイン、支那に於て、特に滿ソ國境事件の度每に馬脚を現してゐるが、曩に張鼓峰事件に際してソ聯步兵の無統制、戰鬪力缺如はソ聯當局を狼狽させ遽かに國防人民委員ヴオロシロフは一九二七年に作成された赤軍步兵操典の弱點を認め泥縄式にその改正に着手したが、この程新步兵操典を完成認可したこの新步兵操典で特に注目すべき點を擧げれば次の通りである

一、從來步兵の役割を過小評價したことを改め步兵こそ戰鬪に於て決定的役割を演ずるものとなし「步兵なくしては戰車も飛行機も騎兵も戰鬪の完全な任務を遂行することは不可能なり」としてゐる

一、新操典は特に軍事秘密の嚴守を强調し「各赤軍兵士は軍事秘密を絕對遵守すべし、たとへ死地に陷るとも赤軍の革命的兵士は軍事秘密を暴露してはならぬ」ことを强調してゐるが、これは張鼓峰事件におけるソ聯の失敗を想ふ時極めて興味あるものである

一、新操典の特徵ともいふべきは步兵は須らく敵の間近かに接近し「これを潰滅すべし」となし敵を潰滅し得るは狙擊にある、兵士は銃を執り手榴彈を持つてウラーの喊聲をあげ敵陣に躍り込み榴彈、射擊、肉彈突擊を以て敵を潰滅すべし」と基本的行動を明かにしてゐる

一、その他新操典は、近代戰は極めて困難複雜であるから各自イニシアチーブを發揮し勇敢適切に行動し指揮官倒れ或は行方不明の場合兵士自から指揮を執り他の同志を指導すべきである、敵の包圍中における基本的行動は「背後からの奇襲」である

即ち指揮官は直ちに位置を決定し敵の虛を衝き背後に出で戰車、戰車銃、砲兵隊の援助の下にこれを急襲潰滅する、尙舊操典では夜間作戰を以て「特別」行動なりとしてゐる點を新操典では現代戰に於て夜間、煙、濃霧、黃昏等は何等特別な條件でなく却つてこれ等條件を利用し敵に接近し急襲すべしと强調してゐる

不法射擊に 駐哈特派員抗議

九日東寧においてわが非戰鬪員に對しソ聯兵が不法にも一齊射擊を加へ來り傷害せしめたる事件に關し中央よりの訓令に接した駐哈外務局特派員は十日午後零時特派員公署にロゴフソ聯總領事代理の來訪を求め嚴重抗議を提出し責任者の處罰ならびにソ聯當局の責任を追及した

更に戰果擴張中 海南島上陸作戰部隊

【東京國通】大本營陸軍部十一日正午發表
上陸第一日瓊州、海口を攻略したるわが軍は、息つく間もなく本十一日さらに各方面に向ひ戰果擴張中なり

陸軍當局談

【東京國通】今回の海南島上陸作戰の成功に關し陸軍當局は十一日次の如く語つた
今回の海南島上陸作戰は、昨秋の廣東作戰の經驗に鑑み、作戰に關する連絡の範圍をさらに極端に減少し企圖秘匿に努めたる結果、支那軍に對しては勿論第三國の諜報網に對し完全に企圖を秘匿することが出來て無血上陸、無血攻略戰となつた、これは當事者の辛苦もさることながら多數關係方面の深甚なる理解と又國民の自肅自戒によつたものと言ふべく感謝に堪へなかつたものであつて結構な事である、作戰の要訣は敵の意表に出ることであつて、これがためにはわが企圖なり攻略なりが完全に匿されなくてはならぬ、此點に關しては將來益々國民が理解を深めその成果を擧げんことを當局としては希望に堪へない次第である、由來我が作戰には常に天佑が伴つてゐるといふことは皆人の口にするところであるが、今回の上陸作戰地域たる海南海峽は非常に霧が多く單獨船と雖も屢々通過に支障のあるところで魔海の稱さへもあるところである、然るに大輸送船團が何等の支障なく安全に且つ豫定の如く航海し泊地に進入し無血上陸を實施し得たのは偶々風があつて霧を拂つた結果で、しかも風あつて波高からず上陸には不便をも感じなかつたのは實に天佑といふべく今更ながら神助に感謝するほかはない

海口、瓊州占領に 全島の死命を制す

【海口十一日發國通】海南島北方の一角〇〇灣深夜の奇襲上陸に未曾有の大成功を收めた我海南島攻略陸軍部隊は上陸後直ちに左右兩翼の二隊に別れ海南島の中樞海口、瓊州に向つて猛進擊を開始した左翼前進部隊は野々木、原田兩部隊を先鋒として〇〇、〇〇の線を海口に向つて進擊、途中海南水道に面せる秀英砲臺の背後に迫り海軍部隊及び阿部野、楠の兩陸軍部隊の協力を得てこれを攻擊、僅かに抵抗する若干の敵を制壓、午前十一時十分完全に占領、さらに引續き海口に向つて神速なる追擊を續け正午早くも海口灣の水路より突入せる海軍部隊と同時に海南島の最大都市にして重要海港たる海口市を完全に占領、また右翼攻擊部隊は秋富、重久、末次の各部隊を第一線として〇〇〇〇を經て驀馳らに瓊山に向つて進擊、折田、淺山兩部隊の協力によつて前面の敵を排除しつゝ左翼隊の海口占領と同時刻の正午遂に目指す瓊州を占領した、海南島政治經濟の中心である海口、瓊州の二大都市を占領したことは海南島の死命を完全に制したことであり しかもかくも短時間のうちに殆んど最少限の犧牲をもつてこの赫々たる戰果を得たことは實に未曾有のことである

蔣政府當局 海南島占據承認

【上海十一日發國通】重慶來電によれば、わが軍の海南島上陸に對し隱蔽的態度をとつてゐた蔣政府も十日午後遂にこれを承認、同政府スポークスマンも日本軍は十日朝海南島の西北大埠に上陸し目下進軍中である旨を語つた

聖戰下の紀元節 宮中三殿で御執行

【東京國通】十一日時局下二度目の紀元の佳節を迎へ國を擧げて肇國の御鴻業を偲び奉るこの日宮中においては天皇陛下御親祭の御もとに嚴かに紀元節祭の御儀を行はせられた、時局を思召されて豐明殿に催される御盛宴は御取止めとなつたが、この朝神域は早旦より掌典部員によつて裝飾し奉り、やがて午前九時半前後より秩父宮殿下をはじめ各皇族方御參列、平沼首相以下各國務大臣、其他文武顯官等相次いで參內御儀に參列した、天皇陛下には午前十時黃櫨染の御袍を召され賢所に御參進、御告文を奏せられ、更に皇靈殿、神殿にても同樣の御儀が行はれ諸員拜禮して滯りなく終了あらせられた、またこの日橿原神宮には勅使として伊藤博精公を參向奉幣せしめられた

本年の徵兵檢査と受驗壯丁の心得に就て

關東軍兵事部 行德大佐談

本年の在留地徵兵身體檢査は五月中旬より開始の豫定であるが、昨年の檢査の結果に徵するに、一般に兵役義務の重大性を認識し報國の觀念旺盛なるものあり洵に欣快に堪へざる所なるも、受檢者中には往々にして檢査に對する認識未だ十分ならざるもの就中受檢態度に於て眞劍味に乏しき者あるは甚だ遺憾とする所である、抑々徵兵檢査は帝國男子の最大義務たる兵役義務履行の第一歩であることは申すまでもなく然も現下非常時局の際に於ける壯丁諸子は眞に護國の大任に馳せ參んぜんとし血湧き肉躍るの眞劍味が無くてはならぬ、從つて此の名譽ある兵役義務に服する徵兵身體檢査の爲只今より心身の心構へに就き萬遺憾なき樣努められたいのである

本年の徵兵檢査受驗者

昭和十四年の徵兵適齡者とは大正七年十二月二日より同八年十二月一日迄の間に出生せし者を謂ひ此の外徵集延期中の者で其の事故止みたる者、前年の徵兵檢査に於て戊種となりたる者、入營の際の檢査に於て即日歸鄉を命ぜられたる者にして年齡廿八歲迄の間離に於て日本小學校の敎職をれ又は其の資格を失ひたる者所在不明其の他前年の事故者にして徵兵終決處分未濟者は總て本年徵兵檢査を受くることを要するのである

受檢に關する手續

關東州及び滿洲國（在留地）に於て徵兵身體檢査を受けんとする者は「在留地檢査願」を三月卅一日迄に受檢壯丁の在留地所管の在留地徵兵事務官（在留地徵兵事務官とは關東州內は警察署長を、滿洲國內に在りては總領事及び領事を謂ふ）に提出す、而して願書類は關東州內に在りては在留地所管警察署長に、滿洲國內に在りては在留地所管の滿洲國警察官署內に在る兵事處理官を經て其の所屬の領事官に確實に差出すことを要するのである、若し此の手續が期日に遲る時は態々本籍地へ歸つて檢査を受けなければならない不便がある、又右の在留地檢査願を差出したる者にして在留地を變更したるときは速かに「在留地變更屆」を最初願書を差出したる警察官署へ差出すことが必要である、在留地檢査願を差出したる者にして本籍地歸還等の爲其の願を取り消さんとする者又は病氣其の他の事故に因り身體檢査を受け難きときの願屆等に就ては其の都度在留地徵兵事務官又は警察官署に在る兵事處理官に就き指示を受けて夫々速かに手續をなすことが必要である

現役志願の手續

昭和十四年の十二月一日に於て滿十七歲以上二十歲未滿の者、即ち大正八年十二月二日より同十一年十二月一日迄の間に於て出生したる者で現役志願をする者は「徵兵適齡未滿現役願及び身上明細書」を携帶の上任意の身體檢査場に出頭して身體檢査長に差出し身體檢査を受くることになつてゐるが、これ等の書類を作成する爲には在留地徵兵事務官又は兵事處理官に就て詳細指導を受け完全なる書類を整へて置かねば檢査を受くることが出來ない、尙之等の書類は檢査業務の關係上成るべく豫め徵兵事務官（滿洲國にありては兵事處理官を經て）に差出して置く方が萬事好都合である、尙願書に記載すべき希望兵種に就ては徒らに希望のみに偏し自己の體格技能等を顧みず特殊の兵種のみを選ぶ者があるが多くは不採用となることがあるから各官署の兵事係官の指導を受け確乎たる信念の許に規則の要求に應じ最も適當とするものを選ぶ事が重大なる御奉公の上に於ても亦希望を達する上に於ても望ましい處である、又丁年に達せざる者の兵役志願に關しては其の願書に戶主、親權者又は後見人の夫々署名捺印を要し、尙身上明細書は市區町村長證明を要するに付前以て豫め十分準備して置かなければ檢査のときに間に合はないから注意せられたい

徵兵身體檢査場へ出頭の際

注意は在留地徵兵事務官や兵事處理官から達せらるゝからよく之等の注意を守り檢査期日を間違へたり又は携行品を忘れたりしてはならぬ、徵兵檢査は日本男子一生一度の晴れの場合であるから服裝を正しくして袴なしの和服や仕事着のまゝの者や入浴もせぬ不潔な人のない樣特に本年は頭髮を短く刈り越中褌を締め病氣は事前に治療して貰ひたい何卒大事な行事であるから本人は勿論官民各界一體となつて此の非常時に於ける徵兵檢査を眞劍に且つ順序よくしかも嚴肅に終るやうにしたいものと希ふ次第である

世は擧げてエネルギーの時代、日下繁忙なこの大連の實業界で鰻にすれば大串程度の油つこい男はと詮議の末が現在多事な大連商議のハリキリ書記長長永義正氏と指名された、飮めば底無しで晩酌にはビール三本その儘横になつて一寢入りすると云ふが丑滿時の三時か四時には目を覺まし讀書三昧の勉強振りは長年習慣だと云ふ、ところが此の書記長何の報いか子供がない、家庭を覗けば萬年新婚の羨しい日常に、所員の一人 親爺は子供がないからあゝエネルギッシュなんだよ、何とか子供を持たせて人並みの苦勞を味はせる工夫はないかな と嘆じてゐるが、最近の書記長秘な發見を御披露に及んだ 曰く 最近熱帶魚を飼つてゐるんだが、君あれはよく子供を産むね、あんまり産みやかるもんだから雌雄別席にしたんだよ、所が鉢を並べて置いたところ何時の間にか雄の奴が雌の鉢に跳び込んでゐるぢやないか、驚いたね、あの本能の偉力には だと、子の無い書記長にもまた此の心境ありと所員一同改めて同情してゐる

河北西北省境の 共產匪掃蕩

【張家口十日發國通】〇〇部隊發表＝昨秋十一月以來河北省西北部東齋堂、謝家堡に據つて逐次勢力を挽回せる共產匪凡そ四千、鄧花師及び趙桐師の合流せるものは本年初頭以來懷來縣下に出沒し物資を掠奪し、或は民家を燒却し或は住民を拉致するなどその非道目に餘るものあるに鑑み〇〇部隊は〇〇部隊と協力、關內治安確保の必要上斷乎關外に該匪を掃滅するに決し、去る一月三十日麾下の横山部隊主力をもつて磐山附近及び懷來南方地區、川上部隊をもつて石門子（涿鹿南方六里）緬島部隊をもつて桃花堡にそれぞれ集結し爾後の作戰準備をなす一方〇〇部隊長は午後三時を期し自ら涿鹿に馬を進めて作戰の指導に當れり、かくて討伐隊主力は翌卅一日、一部は二月一日それぞれ行動を起し重疊たる山岳地帶を討伐し所在の敵を擊破しつゝ一日進擊次いで三日同地を攻略し爾後該地附近の掃蕩に任じたるが一部は五日朝、主力は七日それぞれ原駐地に復歸せり 尙本掃蕩作戰間〇〇部隊は有效なる爆擊により地上部隊に協力せり、本作戰による戰果左の如し
敵の遺棄死體三百餘、捕虜五、重機六十餘、彈藥多數其他鹵獲
又本作戰におけるわが方の名譽の戰傷死者の氏名左の如し
△戰死 鈴木少尉、國吉上等兵、小木曾一等兵、竹本一等兵、瀨尾上等兵、石大島曹長、墨上等兵、寺見上等兵△戰傷死 寺田上等兵

西國和平交涉進展 マドリード明渡 フランコ軍中旬入城

【ロンドン十日發國通】ペルピニヤンからのフランコ軍側情報によれば、人民戰線軍マドリード防衞司令官ミアハ將軍は最早抗戰の意思もなくフランコ軍側と和平交涉を開始したが、交涉進捗しマドリード明渡しにつき大體意見一致フランコ軍はいよいよ來週末二月十八日前後を期しマドリードならびにバレンシア兩市に入城の段取りになつたといはれる

インド下院 聯盟脫退案可決

【ニユデル十日發國通】インド下院は十日國民會議派の提出にかゝる國際聯盟即時脫退決議案を審議これを可決した

滿拓債帝燃債 發行要綱決定

【東京國通】興銀では十日日滿兩國政府保證滿拓債（第二回）一千五百萬圓ならびに政府保證燃料興業債券（第一回）二千萬圓の發行要綱を正式發表した、兩者とも政府保證物である關係から四分二厘アンダーパー（九十九圓廿五錢）期限十二ヶ年の基準によつたが、何れも市場性が薄い關係から大部分を特殊筋の買入れに仰ぎ市場公募は少額に止めた、即ち滿拓債にあつては產組中金五百萬圓、勸銀三百萬圓、鐵道省共濟組合等へ二百萬圓を賣却、公募は五百萬圓に過ぎず、帝燃債は預金部一千萬圓、簡保三百五十萬圓、鐵道省共濟組合が二百萬圓を買入れ公募は僅かに四百五十萬圓である

△滿洲拓植公社日滿兩國政府保證社債（第二回）發行要綱
一、社債總額 千五百萬圓
一、利率 年四分二厘
一、發行價格 額面百圓につき金九十九圓廿五錢
一、償還方法及び期限 十二ヶ年但し三ヶ年据置後每半年期七萬五千圓以上償還または買入銷却す
一、元利金支拂保證 本社債の元利金支拂については日滿兩國政府連帶して之を保證す
一、申込期間 二月廿三日より同月廿五日迄
一、拂込期限 三月廿日
一、募集の委託を受けたる會社 興銀（代表）正金、朝鮮、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、第一各銀行及び三井、三菱、安田、住友各信託會社

△政府保證燃料興業債券（第一回）發行要綱
一、發行總額 二千萬圓
一、利率 年四分二厘
一、發行價格 額面百圓につき金九十九圓二十五錢
一、償還方法及び期限 十二ヶ年据置、その後每半年金三十萬圓以上償還または買入銷却す
一、元利金支拂保證及び擔保 本債券總額の元利金支拂については政府これを保證す燃料興業債券の所有者は帝國燃料興業株式會社の財產につき他の債券に優先してその辨濟を受くることを得
一、申込期間 二月二十日より同月廿二日まで
一、拂込期限 三月十日
一、請負募集銀行 興銀、第一、三井、三菱、安田、住友、三和各銀行

大興公司 株主總會

大興公司では十日午後二時より同公司會議室に第七回定時株主總會を開催、下半期營業概況報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書の提示を行ひ、利益金處分案（年七分据置）をそれぞれ附議承認した、利益金處分左の如し（單位千圓）
一、當期利益金 七七九
一、前期繰越金 五二六
一、合計 一、三〇一
右處分
一、法定積立金 一九八
一、別途積立金 二七五
一、社員退職慰勞基金 六五
一、株配當金（年七分） 二一〇
一、役員賞與金 二〇
一、後期繰越金 五三三

商租權失格者に注意！

政府はさきに商租權整理法を布告し日本人所有の商租權に對し申告手續きを取るべき旨を公示したが、その後昨五年三月十七日附勅令をもつて右手續きを怠り商租權を失格せる者に對し特に一ヶ年內に經濟部大臣に拂下申告をなせる者に對しては右拂下取扱を認むる旨の寬大な措置をとつたが該拂下申請期間は來る三月十六日をもつて期限滿了となるにつき經濟部當局では未手續者は至急その手續きをとるやう注意を喚起してゐる、なほ拂下手續きその他詳細については經濟部金融司管財科または最寄りの稅務監督署において取扱ふこととなつてゐる

陸軍省軍事課長

【東京國通】陸軍省發表＝十日附左の如く發令された
陸軍步兵中佐 岩畔豪雄
補陸軍省軍務局軍事課長
なほ前軍事課長田中新一大佐は戰地における要職に轉出した

電話市價 空前の高値現出

現在既に千二百圓

統制、需要増加に奔騰の一途

解氷期迄には二千圓臺豫想

産業五ヶ年計畫の遂行に伴ふ新設會社の族生、政府機構の擴充は國都の電話市價に遺憾なく反映して市中相場は既に建國以來の高値千二百圓を唱へどこまで騰るか見當のつかない勢ひを示し、この分で行くと本年解氷期までには二千圓台に伸すのではないかと玄人筋で觀測してゐる、すなはち市中一般電話値段は昨年當初頃五、六百圓頃であつたのが物資統制、北支方面の需要増加電話機の割當て强化によつて八、九月頃には七百圓から八百圓となり次いで昨年末の至急架設が軍及び生産力擴充に限定され僅かに三百數十個であつたので本年に入つて急騰千二百圓を唱へてゐるのであるが電々本年の架設計畫は略々昨年と同様で更に本年は度數制度の實施のため新設募集は昨年と同じ時期の頃となるので天井知らずの相場が豫想されてゐるわけである右につき岸川電々管理局電務課長は

「申込みに應じ切れずどうも相濟みませんが仕方がない次第です、電話市價の抑制策を講ずるか否かは何とも言へませんが何とかせねばならぬのではないかと思つてゐます」

と全く頭痛鉢卷きの態である

お目出度！ けふ神前の九組

けふ十二日五黄大安の吉日に新京神社で結婚式をあげるお目出度組は九組、氏名は左の通りである

◇關東軍司令部警五の二松尾氏甥平馬正氏(三〇)と市内隆禮路四〇一三谷末子さん(二七)

◇市内入船町四丁目二七細川耕之助氏長男長弘氏(二五)と市内同光路三〇西山屋隆正次女山屋良子さん(二六)

◇市内露月町三丁目七四の三松村清三郎氏次男清治氏(二八)と奉天紅梅町四四宮崎乙助氏次女好子さん

◇市内東一條通三二坂根福太郎氏次男廣氏(二五)と市内永樂町一丁目佐藤忠次氏次女政子さん(二八)

◇市内永吉街三〇二滿鐵東光寮二〇六鈴木勝氏弟滿氏(三〇)と公主嶺朝日町松本とらさん(二二)

◇市外寛城子逓信所社宅杉ヤ利之助氏長男克巳氏(二三)と市内東民路電々社宅八の三鈴木喜之助氏長女[illegible]子さん(二一)

前線の紀元節

各地に擧る萬歳の聲

【○○基地十一日發國通】修水河畔にけふの佳き日を迎へた○○部隊では午前九時○○部隊長をはじめ赫々の勳功に輝く全將兵一同々河畔の○○高地に整列、遙か故國の空を仰ぎ萬歳を三唱した、また鄱陽湖畔並び廬山々系にある○○部隊は午前八時夫々各部隊別に建國の佳節を壽ぐ祝杯をあげて萬歳の聲は同湖畔及び廬山谿谷に響きわたつた

九江【九江十一日發國通】占領後最初の佳節を迎へた九江では午前八時小森領事以下館員及び在留邦人等が領事館に參集、東方遙拜を行ひまた在九江各部隊でも同時刻それ〲祝賀の萬歳を高唱した、この日市街を埋める花輪に飾られた九江には治安維持會發會式の祝賀行列などあり非常な賑ひを呈した

武漢【漢口十一日發國通】建國の佳節を迎へた漢口では十一日午前九時より總領事館屋上で花輪總領事以下館員民團員が東方に向つて整列厳かに國旗掲揚式を擧げ東亞の新秩序建設に邁進する決意を新にし遙かに帝國の萬歳を三唱、終つて恩賜の冷酒を酌み佳節を壽はいだ、又在漢、陸海軍各部隊もそれ〲紀元節式典を擧行した後、相前後して歩武堂々漢口神社に參拜この日漢口神社は參拜者ひきもきらぬ有様で占領地に擧る慶祝の聲は實に力强いものであつた、又武昌では午前九時蛇山公園にて民團が國旗掲揚式を擧げた、なほ在漢部隊では祖國の國民精神強調週間に歩調を合せ「中國人をいたはれ」の標語で建國の大理想を強調した

南京【南京十一日發國通】戰捷紀元の佳節を迎へた南京では○○部隊始め在京各部隊は午前九時を期し一齊に嚴粛な皇居遙拜式を行ひ部隊長の訓辭があつてから將兵一同は日本精神發揚を誓ひ合つて祝杯を擧げた、在京居留民は各戸毎に日の丸を掲げて建國の佳節を祝し蕪湖では旗行列、提灯行列を行つた後在留日本人及び支那人の共同主催で演劇大會を催すなど有意義な慶祝の一日が送られた

【寫眞】十一日午後一時より行はれた協和會館に於ける紀元節奉祝講演會【記事十二日附夕刊參照】

新京軍の健闘

山田選手、四キロ一キロに優勝

第一回全滿スキー大會

第一回全滿スキー選手權大會は絶好のスキー日和に惠まれた紀元の佳節十一日午前十時半より吉林北山スキー場において華々しく擧行された、參加出場の雪の精鋭、撫順の五名、齊々哈爾六名、新京十五名、地元吉林から十二名のほか女子二十名が中央に整列、荒川吉林省公署庶務科長開會の辭、日滿兩國旗掲揚、皇軍將士に對する武運長久を禱る默禱、副會長棟葉氏の挨拶、吉林軍の秦崎選手の宣誓、茂木競技委員長の注意等型の如く莊嚴な式を行つたのち少年滑降レースより始まり、コンデイション頗る良好、各選手勇躍し、新京山田選手は日本オリンピック候補者だけに斷然强く四キロ、一キロに優勝した、成績左の如し【寫眞は新京軍】

△少年登降＝第一組 1三浦(陽明)二分五五秒、2豐永(陽明)、3張(陽明)第二組 1中村(陽明)三分四六秒、2田畑(陽明)3田中(陽明)

△四キロ＝1山田直藏(新京)一七分三七秒四、2田村(新京)一七分四二秒八、3久末(吉林)一七分五七秒八 4森崎(吉林)一八分九秒四 5秋林(新京)一八分二五秒八、6武石(新京)一八分二七秒四

△滑降＝1守澤由太郎(吉林)二四秒八、2秋林(新京)二四秒八、3中村(吉林)二五秒八、4成田(吉林)二六秒二、5須藤(吉林)二六秒六、6武石(新京)三一秒八 吉林の守澤と新京の秋林は同タイムのため再レースを行ひ守澤二五秒四で滑つたに反し秋林は惜しくも顛倒して二位となる

△女子滑走＝1鈴木(吉鐵)三分二九秒六、2神田(吉鐵)

△少年滑降＝1秋枝(陽明)三分五一秒八、2小幡(陽明)、3泉谷(陽明)

△一キロ＝1山田直藏(新京)二分一六秒八、2田村(新京)二分二二秒八、3北山(新京)二分二五秒八 4藤原(吉林)二分三〇秒二、5森崎(吉林)二分三三秒八、6桐山(新京)二分三八秒六

△少年廻轉＝1三浦(陽明)二六秒五、2菅(陽明)3泉谷(陽明)

△八キロリレー＝1新京(北山、秋林、武石、山田)三六分五一秒六、2吉林A(貝、上西、久末、森崎)三九分八秒、3吉林B(四〇分一秒四)

京商、滿鐵、鑛發 先づ凱歌を揚ぐ

ホッケー戰第二日へ

滿洲聯盟新京事務局滑氷部主催新京各個所對抗アイスホッケー大會第一日は十一日午後一時より開會、好天に惠まれた紀元節とて續々詰めかけた觀衆で場の周圍は黒山の盛觀、スピーデーなプレーにあがる歡聲一入活氣づいた若人白熱戰を展開、京商、滿鐵、鑛發[illegible]が先勝して午後五時第一日を終へた、なほ第二日目十二日午前十時京商B對鑛工技術院の第一回戰より決勝戰まで行はれる

京商A 13	3-0 / 6-0 / 4-0	0	京中
滿鐵 6	3-1 / 0-1 / 3-0	2	ラグビー
鑛發 16	8-0 / 2-0 / 8-0	0	觀象台

(寫眞)京商對京中ホッケー戰、京商軍最初の一點を入る

日滿支業者の統一へ

石炭聯盟設立

生產、配給の統制圖る

【東京國通】商工省では生產力擴充計畫の遂行に對應して石炭についても生產配給ならびに消費の統制を全面的に强化する事になり、政府ならびに民間業界においても統制機關を設置することに決定したが、これに並行し日滿支においても石炭工業關係者の連絡統一をはかるための機關として日滿支石炭聯盟を設置することゝし、十日特設局において右に關する關係各省の打合せを遂げた、聯盟の設立要綱左の通り

一、目的 日滿支における石炭工業關係者の連絡統一をはかると共に關係各官廳並に移輸出入統制協議會の諮問につき協力するをもつてその目的とす

二、構成 (イ)本聯盟は本部を東京市に置き支部を新京及び北京に置く(ロ)本聯盟は日滿支における石炭の生產及び配給に關係のあるものまたは團體を以てその會員とす

三、事業 (イ)日滿支における石炭計畫樹立ならびにこれが實施に關し關係各廳又は關係機關の諮問に應じまたは獻策をなすこと(ロ)日滿支における石炭の輸出入または移出入に關し關係各廳または關係機關と協力してこれが供給の確保又は配給の調整をなすこと(ハ)前各項の事業をなすに必要なる事項その他日滿支における一般石炭工業に關する事項の調査研究をなすこと(ニ)「ホ」略

なほ聯盟の會員として差當り昭和石炭、石炭工業聯合會、日滿商事、北支開發の各會社が豫定されてゐる

ピオ十一世の訃報に弔電

滿洲國政府はローマ法皇ピオ十一世の訃報に對し衷心哀悼の意を表し法皇が建國以來滿洲國に寄せられた理解と友好の好意を想起して痛惜してゐるが、徐駐伊公使よりの公電あり次第政府の名において深甚の弔意を表すべく準備を進めており、ヴァチカンにおける葬儀には徐公使が政府代表として參列することにならう

美人の寢室に姿なき痴漢？

派出所へSOS

十一日午前十時頃豐樂路派出所に飛び込んだ一人の女があつた、この女は豐樂路某ビルに居住する久山鶴子さん(三〇)假名といひ、近所でも評判の美人であるが彼女が派出所に飛び込んだ理由はかうだ鶴子さんは人妻である、夫は市内の某特殊會社に勤務してゐるが一ケ月前北滿に轉勤を命ぜられたゝめ以來一人居のわびしい生活をしてゐた、ところが一週間前から男禁制のこの家にしかも午前一時二時の人も寢靜まる眞夜中、入口の扉を靜かにコツ〱と叩き奧さん奧さんと呼ぶ人聲がするのである、そして立ちもやらず暫したゝずみ樣子を伺ふ氣配に鶴子さんは訪るゝ人の心當りもなく薄氣味惡い思ひにじつと布團にしがみつき息を殺して立ち去るのを待つのであつた然もそれが一度ならず次の夜も次の夜も數回續けられたので遂に恐怖を感じ何とかして下さいと訴へ出たのであつた一人居の人妻をねらふ怪漢、時節柄物騷だと係官も惡魔退治は引受けたと安心を與へて歸らせたが、さて聲の主は滿人らしいとのみでまつたく雲をつかむやうな捜査に係官も頭を惱ませてゐる

松岡總裁離京

滯京中であつた松岡滿鐵總裁は十一日午前軍司令官々邸に植田關東軍司令官を訪問懇談のゝち岸產業部次長と會談午後九時四十分の列車で大連に向つた

飯野交通部次長 着京豫定變更

滿洲國交通部次長に新任された飯野毅夫氏は十一日日滿連絡機にて着任豫定のところ福岡京城間缺航のため着京日時は變更された

大津關東局總長

大津關東局總長は「あじあ」で赴連したが歸途奉天に立寄り十六日歸京の豫定である

内海航空科長

滿支定期航路開設其他要務を帶び北京へ出張中であつた滿洲國交通部航空科長内海二朗氏は十日歸任した

双葉山の婚約者

【東京國通】時代の寵兒横綱双葉山を射落す女性は誰か、謎はつひに解かれた、滿天下のファンの氣をもませて來た双葉山はかねて想思の大阪天王寺區夕陽丘十八番地小柴澄子さん(二三)といふ麗人と婚約成つて紀元節の十一日始めて立浪親方にこれを申出で快諾を得たのでいよ〱四月下旬晴れて結婚式を擧げることになつた、昭和十二年彼が若冠廿六歳にして日下開山の榮位について以來、その花嫁候補について噂を生み映畫女優や東西の名妓等しきりに取沙汰されたものであるが、日本一の花嫁御寮は意外にも若く美しい富豪の女主人だつた

永沼挺身隊 慰靈祭

現地で盛大に執行

新京長勇會、驛、ビューロー共同主催永沼挺身隊勇士の慰靈祭は十一日紀元節の佳節をトし連京沿線現地に於ていとも盛大に擧行された 關東軍代表今堀副官、海軍武官府代表熊本中尉、長勇會長岩坂李三郎氏を始め會員新京驛長稲川利一氏、同驛員、鄕軍、國婦其他各團體代表一般市民等無慮一千餘名は十二時二十分新京驛發臨時列車で出發、午後一時五分現地着、一同白雪に清められた碑前に整列關東軍今堀副官の指揮にて東方遙拜、岩坂長勇會長の發聲にて大日本帝國萬歳を三唱のゝち新京神社神職の司祭にて田村望月兩勇士の慰靈祭を開始、神職の祝詞奏上について關東軍代表今堀副官、海軍武官府代表熊本特務中尉、長勇會代表岩坂會長、滿洲國代表稲川新京驛長、國婦代表星野支部長、學校代表[illegible]西廣場校長、當時中隊長中屋中佐等玉串を奉奠ついで吉岡行營師の讀經にて英靈を弔ひ交々燒香英靈の冥福を祈り終つて當時中隊長として奮戰した中屋中佐が約三十分に亙り既存の地物を指し行動を起して爆發決行までの狀況を詳細に説明すれば並居る一千餘參列者の腦中には壯烈なる當時の有様が髣髴として浮び思はず決死の勇士に感謝の涙が頬を傳ける、かくて感謝と感激に浸つた一行は二時四十七分發列車にて歸京解散した

思想匪少年頭目捕る

安東省三角地帶に於て附近一帶に亙つて暴威を振ひつゝあつた兇惡思想匪總頭目干同治の配下張迺英(一七)が新京に逃走したと安東省警察廳より電報手配に接した首都警司法科ではかねて捜査中であつたが圖らずも市内西三道街執韓把胡同十一號滿人某氏の宅に潜伏してゐるを突止め十一日拂曉午前六時島田捜査股長指揮の下に所轄和順街署平岡司法主任以下刑事隊が襲込みを襲つて逮捕した、張は若年ではあるが干同治の直屬部下として一部隊を指揮するだけあつて圖太い度胸を持つた少年である、取調べに當つて仲々口を割らなかつたが「警察官が少しでも俺の體に手をふれたら死ぬまで言はぬ考へでゐたが、やさしくしてくれたから包みかくさず言ふ」と一味の情況及び兵器の隱匿場所等あつさり白狀、その度胸のよさには係官を驚然とせしめた、尚同人は所持金二百七十二圓を所持、討伐隊の追及に居たまらず一週間前知人を頼つて來京潜伏機會を伺つてゐたものであつた

浄月潭南に强盗

十日午後八時頃双陽縣炮家屯小南嶺居住苦力姚福文(二八)(同姚萬昌の兄弟が新京からの歸途浄月潭南方、伊通河畔治治北方五百米の路上に差し掛かるや突如闇の中から懐中電燈を照した二人連れの滿人が現はれ兩名を脅迫、手押車及び積載の豚肉、牛肉(時價合計六十圓)ほか現金七十錢を强奪何れかへ逃走したが、この地帶は交通不便なる爲、最寄り灌子洞家分駐所へ屆けられたのは同十一時頃であつた、目下所轄和順署で犯人嚴探中

寄る年波でネと氣にしながら頭をさする人に大使館の齋藤先生が居ることは誰も知つてゐるが▼先生若くして水陸兩棲のチャンピオンと謳はれ日本の競技界を風靡した頃は毎日机上山と積む彼女からの手紙の始末に困り毎週土曜日をレター燒き日ときめてみんな燃してしまつたなんて誰も知らないことを知つてゐたのが志崎京商校長▼ある席でそれを一寸喋つたばかりに校長志崎氏來滿に際し蚊帳四張、火鉢五個、米一表それに割れた時の用意にと茶碗を大箱に四つも持つて來すぢやないかなんて齋藤先生に云はれてました

天氣 けふの天氣 北の風曇り勝ち きのふの氣温 最高零下四度五 最低零下二二度〇

若殿膝栗毛

中川雨之助　作
竹　一郎　畫

(二百六十)

忘れ煙管

「お金をあげるから、どうか後生だ、[illegible]を放してください」

はつきりと口へ出して言つて居るのでは無い。が、その素振りが、さうした氣持を、マザ／＼と物語つてゐる。無論、金はその女房が投げて寄越したものだ。

「さうか。よし」と、銀平は、女の方へ大きく首肯いてみせると、手を伸ばして金包みを拾ひ上げた。そして、刀を鞘に納めた。

チャリン！　鍔の音を聞くと、茂兵衛は、一度に總身の崩れるやうな氣持がした。「助かつた」といふ安堵で、筋骨が、一時に緩んだやうな心持だつた。

銀平は、二三歩踏み出してから、また振り向いた。なにか言ひたさうにした。香鳥のことを、訊からとしたのだつた。が茂兵衛の、氣拔けのしたやうな姿を見ると、訊いても駄目だ、と見切をつけて、そのまゝ戸外へ飛出してしまつた。

もう何處からも、誰も飛出して來なかつた。

奉行所を繰出した捕吏の一隊が、茂兵衛の家を包圍したのは、實にこの騒ぎのあつた後、すなはちその夜のことであつた。

その茂兵衛の家では、斬られたもの、屍骸の始末やら、疊の血汐を拭くやら、ごつた返しの裡に日の暮れたところだつた。

庄兵衛一家の乾兒どもを引連れて乗込んで來た長七郎も、茂兵衛の申し立てを聴いて、足摺して口惜しがつた。

「香鳥は、何處へ行つた。何處まで薄命な彼女なのだらう。彼女の上には、神佛の加護も無いのだらうか……」

天を仰いで、只號泣するよりほかにはなかつた。

香鳥は、何處を彷徨ふか。そして何時果して彼女は、長七郎の温かい腕の手に抱かれるだらう……

◇

長七郎の命をうけた腰巻のお銀は、老中松平伊豆守屋敷へ届ける、隠密神谷鍛次郎の血染の遺書を懐に、大阪を出發して以來、沿道[illegible]りの日數を積んで、いま、東海道は駿河の吉原をあとに、原宿まで三里の道中、左り富士の名所で聞えた爪先上りの松並樹へ差かゝつた。

けふは、その並樹の間から、青空を背景に雪の冠を着けた富士山の、三國一の端麗な姿を仰ぐことのできるほどの上天氣。時刻は朝の四刻下りで、馬の鈴の音。人足の歩どりも、ゆつとりとして、春先の假の旅を想はせる悠長さが、街道に溢つて居た。

「もし、姐さん、ちよいとお待ちなすつて……」

松原の中程まで來た時であつた。お銀は後ろから聲をかけられた。

振り返つて見ると、風體のよくない旅どしらへの町人が一人、三十五六で眼つきの悪い、道中の胡麻の蠅かと思はれるやうな男が、片手であたまを掻きながら、小腰を屈めてニヤ／＼笑つて居た。

「あたしを、お呼びなすつたの？」

手拭を姉さん冠りの艶な顔。旅づかれで多少のやつれは見えて居るが、綺麗な顔容を見せて、ニッと笑つたところは、相變らず美しい。が、キッと相手を見据えた眼の中に、少しの油斷もなかつた。

「失禮ですが、姐さん、これは、あんたのぢやござんせんか。先の宿の茶店の床几にお忘れになつたものだと思ひますが……」

近づいて來た男の右手には、女持ち細打の銀の煙管が握られてゐた。

けふの番組

十二日（日曜日）

朝

七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇ニュース
八、二五（大連）朝の音樂
九、〇〇氣象通報
九、三〇（東京）子供の時間
管絃樂（解説付）日本放送交響樂團
指揮　篠原正雄
一、歌劇「ウイルヘルム・テル」序曲　ロッシーニ作曲
二、軍隊行進曲　シューベルト作曲
一〇、〇〇（哈爾濱）日曜禮拜＝哈爾濱大直街ドイツ教會より中繼＝アナウンサー　坂本莊
一〇、四〇（東京）週間を顧みて（錄音）
一一、一〇（大連）趣味講演　戰爭と法律　平井孝雄
一一、五〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一管絃樂（レコード）
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（盛岡）傷病將士出征軍人遺家族慰安會＝盛岡市岩手縣公會堂より中繼＝
一、軽音樂　愛國行進曲　外　愛國女子音樂團
二、落語　大出來大當り　三遊亭圓歌
三、浪花節　義士の譽　横川勘平　東家樂遊
四、戰場風景漫談　軍馬と兵隊さん　西村樂天
五、俗曲　唄　市丸　三味線　静子　同　香子
六、漫才　代用品合戰　（おけさ入り）　上り新内　白頭山節　與作追分　ママすてきよ　伊那節　中禪寺司郎　都路繁子

夜

六、〇〇（東京）ニュース・家通報・ニュース
六、〇〇子供の時間　お饅頭と兵隊さん　樋口紅陽
六、二五　音樂鑑賞（レコード）
七、〇〇（東京）ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇校歌集（大連）
一、大連高商校歌　大連高等商業學校生徒
二、旅順工大校歌　旅順工科大學學生
三、南滿工專校歌　南滿工業專門學校生徒
（奉天）校歌編集
（新京）建國大學歌　滿洲醫科大學合唱團
（哈爾濱）寮歌　建國大學學生
中島國雄作詞　哈爾濱學院生徒有志
八、〇〇（哈爾濱）輕音樂
ハルビン・エクセラント・アンサンブル
一、一足前進　ブロン作曲
二、コミクジュエット
三、揚げ煎餅のワルツ　グリン作曲
ソプラノ　ヴイックス　バリトン　ネジン
四、コミクジュエット
五、ジャーマンポルカ　ワルドトイフェル作曲
八、二〇（大連）尺八獨奏　寒月　中尾都山作曲　小池玲山
八、四〇（大阪）二段俳奏　友常藍山
九、〇〇皇軍戰歿將士御遺骨通夜式實況＝新京記念公會堂より中繼＝
九、五九（東京）時報・ニュース
一〇、三〇ニュース・明日の番組
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間　氣象通報・ニュース・告知事項・ニュース再放送

日本人に最も多い慢性胃カタルの病理・症狀・治療法

慢性胃カタルは、胃腸病中で最も多い病氣でありますが、日本人には食物の關係で、特に多いと云はれてゐます。この病氣は原因的に二つに大別されるので、一つは食餌の不適當や暴飲暴食で繰返してゐるうちに、慢性になる原發性のものであり、他は肺結核等の經過中に起る續發性のものであります。

胃カタルは、胃と十二指腸との境の幽門部に來るものと、胃の全面に來るものとがありますが、胃潰瘍は必ずこの幽門部胃カタルから起り胃癌は全胃カタルに伴つて發生するといふことがわかつて居ります。

また症狀の方から見ますと、痛みを伴ふもの、伴はないもの、胸やけ、消化不良、下痢などを起すもの、あるひは

相當多くの血を吐く

ものなどもあつて、非常に區々であります。その上發生する場所も違ふので、治療法もすこぶる多岐に亙り、慢性胃カタルの全般に通じて、效果のあるやうなものは殆どありませんでした。

併し症狀は多岐であつても、これを病理の方から見ますと、いづれも胃壁を組織する細胞が、衰弱を起してゐるといふ點では、全く共通であります。

そこで續發性のものは、その原發の病氣を治療することは、勿論必要でありますが、すべての慢性胃カタルに共通な、胃壁の組織細胞の病變を除くことが出來るなら、ば、病氣は

自然に輕快する筈

であります。最近醫學界で推奬されてゐる、ヘーフエ療法といふのは、卽ちヘーフエといふ一種の薬用微生物を應用して、衰弱した細胞に活力を與へ、病變した機能を健全に建直す治療法であつて、有名な若素（わかもと）は最も代表的なヘーフエ療法の家庭藥であります。卽ち若素（わかもと）は純正ヘーフエとアスペルギルス菌中の最も有效な菌種の綜合製劑で、十數種の活性酵素、アミノ酸、ビタミン、ホルモン等の

貴重成分が協力

して胃壁の細胞に活力を與へ、その衰弱病變を除くので、醫學上これを細胞原形質賦活作用と呼んでをります。これは從來の化學的な藥劑のやうに、單に胃を保護するとかその作用を助けるとかいふだけでなく、胃の組織を强めて、その自力を發揮するのですから、連用しても副作用などは些もなく、次第に全身の健康を増大します。

注射に代る糖尿病の新療法

糖尿病の原因に就いては、一九二〇年に、カナダ大學のバンチング、ベスト兩氏の研究によつて、膵臓ランゲルハンス氏島の内分泌障碍であるとの説が確定され、動物膵臓から

抽出

したホルモン劑、卽ちインシユリンを注射して、これを治療するといふ方法が發見され、爾來糖尿病には專らこのインシユリン療法が行はれて來たのであります。

この病理を簡單に説明しますと、ランゲルハンス氏島の内分泌液は、組織や血液中の餘剰糖分を、肝臓グリコーゲンとして貯藏する任務を持つてゐるもので、ラ氏島の機能に障碍が起つて、分泌液が不足すると、餘剰糖分を處置することが出來なくなり、糖尿病の症狀を起して來るといふことになります。

所が最近の研究では、ラ氏島の内分泌が不足した場合だけでなく過剰になつた時も、矢張り糖尿病の症狀を起すといふことがわかつて來たのです。しかも

分泌

過剰の場合には、インシユリン療法は效果がないばかりか、却て症狀を増惡する結果を來すことは、容易に想像出來ます。

また分泌不足の場合でも、インシユリンの效果が持續するのは、注射後僅に三四時間に過ぎず慢性の場合にはよほど根氣よく注射を續けなくては、成績が上らないといふ不便があります。そこで近來は、インシユリンを注射する代りに、複合ヘーフエ劑を内服する方法が、廣く推奬されるやうになつて來ました。これは若素（わかもと）として知られてゐますが、インシユリンの様な動物ホルモン劑と

單純

な成分を持つた、すこぶる複雑な成分を持つた、植物性生物劑であつて、その中心作用は細胞賦活作用であります。

一口に申せば、組織細胞の衰弱變質を建直し、健全な機能を恢復するにありますから、分泌不足の場合でも、過剰の場合でも、これを正常に、還元出來るのです。

元來糖尿病は、一種の榮養障碍でありまして、榮養の偏頗不足から來る場合も多いのですが、若素（わかもと）中には、各種の榮養素が綜合的に含まれてゐる上に、それ自身榮養機能を強化促進する效果もありますので糖尿病の治療には、すこぶる好都合であり、連用しても些も副作用のない生物藥でありますから、今日では最も賞用されてをります。

暴飲暴食から來た慢性胃カタルが輕快

（朝鮮）根上元

男二十と申せば良く食ひ良く働くといふ言葉に後の事を考へず、手當り次第に暴飲暴食をしました處、胃腸の續く限り食ひましたのも束の間、體の具合が變になり、食後には消化が悪くいつも胃の方でおさまらず、下痢はやるやうになるし、食つた御飯は口に上つて來るし、體も日に／＼やせて來るやうでした色々な藥を近くの藥店で買つて試みましたが、期待した效果も現れません。新聞や雜誌を見ました處、「錠劑わかもと」服用者の經驗談が載つて居り、讀んで見ますと、病氣の原因が私と一つも違ひませんので、鐵道消費部配給所で一本二十五日分のを求めて早速服みました。

以前は食後運動しなければ、すぐ胃がもたれるのでしたが、何とも異狀がないので、はてはと效力があつたのかと思つて、なほ續けて服みました。下痢はなくなり顔色は良くなるやうで日に／＼食慾が進んで來ました。體重もふえて來たやうでしたから、體のはかりで計つた處、約四瓩位太つたことがわかりました。

我作ら大變喜び「錠劑わかもと」の效果の大きい事に感謝しました。

家庭医学

貧血の療法

[illegible]

皇軍慰問　わかも吉とも子　北園龍二

ニッポン少年 キタアルヨ
タクサン タクサン
オネガヒ アルヨ
コレ オイシイ